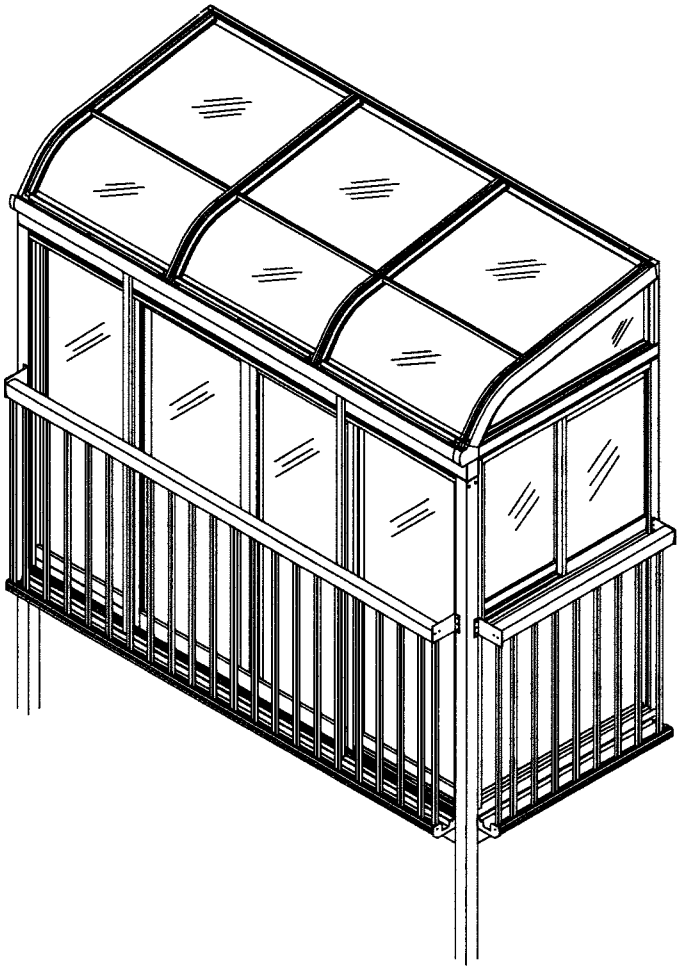
マニュアル番号 ME-1173

新日軽

バルフード
組立施工マニュアル



〈目次〉

● 販売店・工事店様へのお願い……P 1
● 規格表……P 2
● 基本断面図……P 7
● 加工図……P11
● 部品の取付・パネルの組立……P14
● 組立手順……P17
● 工具……P30

新日軽　バルフードＦ型、Ｃ型、施工マニュアル

■販売店、工事店へのお願い

●本説明書の他にバルコニー7型、フォルテラス積雪タイプの
施工マニュアルも合わせてお読みください。

基本仕様

⚠ 注意

●居室としての目的で使用することは、お避けください。
●屋根部への積雪が50cmを越える地域に使用することは
お避けください。
●木造納まりを標準としていますので現場に応じて
対処願います。

■施工上の注意事項

●本説明書の他にバルコニー7型、フォルテラス施工マニュアルの
内容を確認後、施工ください。
●施工前に下記内容を確認してください。
a) 根太掛け、垂木掛け、縦枠（躯体側）を取り付ける箇所での
柱、間柱、胴差などの有無（壁面の下地調整の有無）
b) 柱の基礎コンクリート（モルタル）打ちスペースの有無および
柱の基礎埋め込み寸法の有無（柱建て式）

●アルミ製品を他建材製品と施工する上でのご注意

新日軽のアルミ製品は、JISの表面処理規定を十分クリアーした製品をお届けしていますが、取扱いによっては
異常腐蝕をおこし、思わぬトラブルとなりますので施工にあたっては次のような点をご注意ください。

●アルミ製品と 銅板やラス等 の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合には、ビニルテープ等を貼るか塗装等で絶縁処理を行ってください。
● 輸入木材 には、塩素イオン等の腐蝕成分が多く含まれているものがありますので、その使用を避けていただくかアルミニウムと接触する部分は木材に塗装するようにしてください。
●モルタル用に 海砂 を使用されますと、多量に含まれた塩分が腐蝕の原因となりまので、その使用を避けていただくか、十分水洗いしたものを使用してください。
●モルタルやコンクリートの 抽出液 が工事中にアルミ製品の表面に流れないように注意してください。
抽出液は強アルカリ性であるため、しみやムラ等の外観不良や腐蝕の原因となります。
●モルタルやコンクリートの 凝結材 は腐蝕の発生や促進作用がありますので、その使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物・硫酸ナトリウム等の入っていないものを使用してください。
●施工時にアルミ製品の表面に 付着 したモルタルやコンクリート等は、速やかに清掃してください。
また、表面にキズをつけますと腐蝕しやすくなりますので取扱いに十分注意してください。
●腐蝕の恐れのある 接着材や科学薬品 を施工上使用する場合は、アルミ製品と接触しないようにしていただくか、接触する部分を完全に養生してください。

■バルフード

製品記号の■部には色記号が入ります。　C:こはく、H:ホワイト、S:セピアブラック

部材名称	製品記号	部材細包内容 部材名	寸法	数量	部材名	寸法	数量	部品細包内容 部品名	数量	部品名	数量	部品名	数量
前面材	■JBFY10A Aタイプ 間口 1間	増前枠	1755	1	上枠	1755	1	SE-1146-01	1				
		下枠	1755	1	下胴縁受	1755	1	上枠ストッパー	1	下枠ストッパー	1	下胴縁受小口フタ	2
		水切	1946	1	格子	1021	2	笠木ブラケット(柱)	2	笠木取付金具	2	ビスカバー	2
		たて枠(左、右)	1795.5	各1				シリコンチューブ	1	施工マニュアル(F型・C型)	1	セルフドリリングネジ φ4×16	38
								セルフドリリングネジ φ4×16サラ	30	セルフドリリングネジ φ4×35	6	セルフドリリングネジ φ5×16	5
								組立ビス φ4×20ナベ	4	組立ビス φ4×10ナベ	5	木ビス φ5.1×70(全ネジ)	6
								SE-1146-04	1				
								ゴムワッシャー	30	座金(外形 12mm)	30	止水パッキン	1
	■JBFY15A Aタイプ 間口 1.5間	増前枠	2664	1	上枠	2664	1	SE-1146-02	1				
		下枠	2664	1	下胴縁受	2664	1	上枠ストッパー	2	下枠ストッパー	2	下胴縁受小口フタ	2
		サポート柱	1920.5	2	水切	2855	1	笠木ブラケット(柱)	2	笠木取付金具	2	ビスカバー	2
		格子	1021	2	たて枠(左、右)	1795.5	各1	根太掛ブラケット	4	サポート柱ブラケット	2	シリコンチューブ	1
								施工マニュアル(F型・C型)	1	セルフドリリングネジ φ4×16	58	セルフドリリングネジ φ4×16サラ	34
								セルフドリリングネジ φ4×35	10	セルフドリリングネジ φ5×16	5	組立ビス φ4×20ナベ	4
								組立ビス φ4×10ナベ	5	木ビス φ5.1×70(全ネジ)	8		
								SE-1146-05	1				
								ゴムワッシャー	40	座金(外形 12mm)	40	止水パッキン	1
	■BFY20A Aタイプ 間口 2間	増前枠	3573	1	上枠	3573	1	SE-1146-03	1				
		下枠	3573	1	下胴縁受	3573	1	上枠ストッパー	2	下枠ストッパー	2	下胴縁受小口フタ	2
		サポート柱	1920.5	2	水切	3764	1	笠木ブラケット(柱)	2	笠木取付金具	2	ビスカバー	2
		格子	1021	2	たて枠(左、右)	1795.5	各1	根太掛ブラケット	4	サポート柱ブラケット	2	シリコンチューブ	1
								施工マニュアル(F型・C型)	1	セルフドリリングネジ φ4×16	70	セルフドリリングネジ φ4×16サラ	38
								セルフドリリングネジ φ4×35	13	セルフドリリングネジ φ5×16	5	組立ビス φ4×20ナベ	4
								組立ビス φ4×10ナベ	5	木ビス φ5.1×70(全ネジ)	10		
								SE-1146-06	1				
								ゴムワッシャー	50	座金(外形 12mm)	50	止水パッキン	1
	■JBFY10B Bタイプ 間口 1間	増前枠	1755	1	上枠	1755	1	SE-1146-01	1				
		下枠	1755	1	下胴縁受	1755	1	上枠ストッパー	1	下枠ストッパー	1	下胴縁受小口フタ	2
		水切	1946	1	格子	1021	2	笠木ブラケット(柱)	2	笠木取付金具	2	ビスカバー	2
		たて枠(左、右)	2221.5	各1				シリコンチューブ	1	施工マニュアル(F型・C型)	1	セルフドリリングネジ φ4×16	38
								セルフドリリングネジ φ4×16サラ	30	セルフドリリングネジ φ4×35	6	セルフドリリングネジ φ5×16	5
								組立ビス φ4×20ナベ	4	組立ビス φ4×10ナベ	5	木ビス φ5.1×70(全ネジ)	6
								SE-1146-04	1				
								ゴムワッシャー	30	座金(外形 12mm)	30	止水パッキン	1
	■JBFY15B Bタイプ 間口 1.5間	増前枠	2664	1	上枠	2664	1	SE-1146-02	1				
		下枠	2664	1	下胴縁受	2664	1	上枠ストッパー	2	下枠ストッパー	2	下胴縁受小口フタ	2
		サポート柱	2346.5	2	水切	2855	1	笠木ブラケット(柱)	2	笠木取付金具	2	ビスカバー	2
		格子	1021	2	たて枠(左、右)	2221.5	各1	根太掛ブラケット	4	サポート柱ブラケット	2	シリコンチューブ	1
								施工マニュアル(F型・C型)	1	セルフドリリングネジ φ4×16	58	セルフドリリングネジ φ4×16サラ	34
								セルフドリリングネジ φ4×35	10	セルフドリリングネジ φ5×16	5	組立ビス φ4×20ナベ	4
								組立ビス φ4×10ナベ	5	木ビス φ5.1×70(全ネジ)	8		
								SE-1146-05	1				
								ゴムワッシャー	40	座金(外形 12mm)	40	止水パッキン	1
	■JBFY20B Bタイプ 間口 2間	増前枠	3573	1	上枠	3573	1	SE-1146-03	1				
		下枠	3573	1	下胴縁受	3573	1	上枠ストッパー	2	下枠ストッパー	2	下胴縁受小口フタ	2
		サポート柱	2346.5	2	水切	3764	1	笠木ブラケット(柱)	2	笠木取付金具	2	ビスカバー	2
		格子	1021	2	たて枠(左、右)	2221.5	各1	根太掛ブラケット	4	サポート柱ブラケット	2	シリコンチューブ	1
								施工マニュアル(F型・C型)	1	セルフドリリングネジ φ4×16	70	セルフドリリングネジ φ4×16サラ	38
								セルフドリリングネジ φ4×35	13	セルフドリリングネジ φ5×16	5	組立ビス φ4×20ナベ	4
								組立ビス φ4×10ナベ	5	木ビス φ5.1×70(全ネジ)	10		
								SE-1146-06	1				
								ゴムワッシャー	50	座金(外形 12mm)	50	止水パッキン	1
柱接続部品	JBFB 柱	接続柱	300	2				セルフドリリングネジ φ4×16サラ	10	組立ビス S4×10サラ	10	組立ビス S5×12サラ	6
	JBFRB 間柱	接続柱	2400	1				セルフドリリングネジ φ4×16サラ	5	組立ビス S4×10サラ	5	組立ビス S5×12サラ	5
物干材	1間	物干竿	1731	1				物干受	2	トラスビス S4×60サラ	10		
	1.5間	物干竿	2640	1				物干受	2	トラスビス S4×60サラ	10		
	2間	物干竿	3441	1				物干受	2	トラスビス S4×60サラ	10		

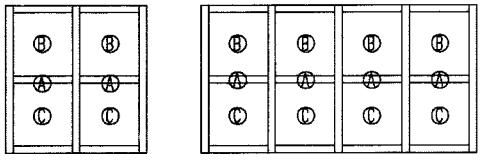
■バルフード　　製品記号の■部には色記号が入ります。　C:こはく、H:ホワイト、S:セピアブラック

部材名称	製品記号	部材細包内容 部材名	寸法	数量	部材名	寸法	数量	部品細包内容 部品名	数量	部品名	数量	部品名	数量
側面材	■JBFT4A F型 Aタイプ 出幅 4R	アングル	1140	1	上枠カバー	1152.5	1	SE-1146-07	1				
		上枠	1074	1	無目(F/H)	1054	1	上枠ストッパー	1	下枠ストッパー	1	下胴縁受小口フタ	2
		押縁	1054	4	中骨(H/F)	1054	1	笠木ブラケット(柱側)	1	笠木ブラケット(躯体側)	1	笠木取付金具	2
		下枠(F)	1105	1	下胴縁受	1083	1	ビスカバー	2	上枠シーラー	2	無目(F/H)シーラー	2
		たて枠(左)	1899	1	たて枠(右)	2089	1	中骨(H/F)シーラー R	1	中骨(H/F)シーラー L	1	セッティングブロック	4
		たて枠H(左、右)	899.5	各1	たて枠カバー(内、外)	2193	各1	セルフドリリングネジ φ4×16	60	セルフドリリングネジ φ4×16サラ	14	取付木ビス φ5.1×70(全ネジ)	15
		格子	1021	1	躯体側ライナー	200	2	セルフドリリングネジ φ5×16	5	組立ビス φ4×20ナベ	4	組立ビス φ4×10ナベ	3
								組立ビス φ4×25	22				
	■JBFT6A F型 Aタイプ 出幅 6R	アングル	1749	1	上枠カバー	1761.5	1	SE-1146-08	1				
		上枠	1683.5	1	無目(F/H)	1654	1	上枠ストッパー	1	下枠ストッパー	1	下胴縁受小口フタ	2
		押縁	1654	2	押縁	804.5	4	笠木ブラケット(柱側)	1	笠木ブラケット(躯体側)	1	笠木取付金具	2
		中骨(H/F)	1654	1	下枠(F)	1705	1	ビスカバー	2	上枠シーラー	2	無目(F/H)シーラー	2
		下胴縁受	1683	1	たて枠(左)	1899	1	中骨(H/F)シーラー R	1	中骨(H/F)シーラー L	1	セッティングブロック	6
		たて枠(右)	2195	1	たて枠H(左、右)	899.5	各1	縦骨ブラケット	1	中方立ブラケット	2	セルフドリリングネジ φ4×16	77
		たて枠カバー(内、外)	2299	各1	中方立	825.5	1	セルフドリリングネジ φ4×16サラ	22	取付木ビス φ5.1×70(全ネジ)	18	セルフドリリングネジ φ5×16	5
		躯体側ライナー	200	2	格子	1021	1	組立ビス φ4×20ナベ	4	組立ビス φ4×10ナベ	3	組立ビス S4×8ト	2
								組立ビス S4×12ト	5	組立ビス φ4×25	26		
	■JBFT4B F型 Bタイプ 出幅 4R	アングル	1140	1	上枠カバー	1152.5	1	SE-1146-07	1				
		上枠	1074	1	無目(F/H)	1054	1	上枠ストッパー	1	下枠ストッパー	1	下胴縁受小口フタ	2
		押縁	1654	2	中骨(H/F)	1054	1	笠木ブラケット(柱側)	1	笠木ブラケット(躯体側)	1	笠木取付金具	2
		下枠(F)	1105	1	下胴縁受	1083	1	ビスカバー	2	上枠シーラー	2	無目(F/H)シーラー	2
		たて枠(左)	2325	1	たて枠(右)	2515	1	中骨(H/F)シーラー R	1	中骨(H/F)シーラー L	1	セッティングブロック	4
		たて枠H(左、右)	1354.5	各1	たて枠カバー(内、外)	2619	各1	セルフドリリングネジ φ4×16	60	セルフドリリングネジ φ4×16サラ	14	取付木ビス φ5.1×70(全ネジ)	15
		躯体側ライナー	200	2	格子	1021	1	セルフドリリングネジ φ5×16	5	組立ビス φ4×20ナベ	4	組立ビス φ4×10ナベ	3
								組立ビス φ4×25	22				
	■JBFT6B F型 Bタイプ 出幅 6R	アングル	1749	1	上枠カバー	1761.5	1	SE-1146-08	1				
		上枠	1683.5	1	無目(F/H)	1654	1	上枠ストッパー	1	下枠ストッパー	1	下胴縁受小口フタ	2
		押縁	1654	2	押縁	804.5	4	笠木ブラケット(柱側)	1	笠木ブラケット(躯体側)	1	笠木取付金具	2
		中骨(H/F)	1654	1	下枠(F)	1705	1	ビスカバー	2	上枠シーラー	2	無目(F/H)シーラー	2
		下胴縁受	1683	1	たて枠(左)	2325	1	中骨(H/F)シーラー R	1	中骨(H/F)シーラー L	1	セッティングブロック	6
		たて枠(右)	2621	1	たて枠H(左、右)	1354.5	各1	縦骨ブラケット	1	中方立ブラケット	2	セルフドリリングネジ φ4×16	77
		たて枠カバー(内、外)	2725	各1	中方立	796.5	1	セルフドリリングネジ φ4×16サラ	22	取付木ビス φ5.1×70(全ネジ)	18	セルフドリリングネジ φ5×16	5
		躯体側ライナー	200	2	格子	1021	1	組立ビス φ4×20ナベ	4	組立ビス φ4×10ナベ	3	組立ビス S4×8ト	2
								組立ビス S4×12ト	5	組立ビス φ4×25	26		
	■JBCT4A C型 Aタイプ 出幅 4R	増前枠	1124.5	1	上枠(H)	1054	1	SE-1146-09	1				
		中骨(H/F)	1054	1	下枠(F)	1105	1	上枠ストッパー	1	下枠ストッパー	1	下胴縁受小口フタ	2
		押縁	1054	2	下胴縁受	1083	1	笠木ブラケット(柱側)	1	笠木ブラケット(躯体側)	1	笠木取付金具	2
		たて枠	1864	2	たて枠H(左、右)	899.5	各1	ビスカバー	2	中骨(H/F)シーラー R	1	中骨(H/F)シーラー L	1
		たて枠カバー(内、外)	2390	各1	妻パネルライナー	365	1	セッティングブロック	2	セルフドリリングネジ φ4×16	52	セルフドリリングネジ φ4×16サラ	21
		躯体側ライナー	200	2	格子	1021	1	取付木ビス φ5.1×70(全ネジ)	15	セルフドリリングネジ φ4×35	4	セルフドリリングネジ φ5×16	5
								組立ビス φ4×20ナベ	4	組立ビス φ4×10ナベ	3	組立ビス φ4×25	10
								物干受補強材	1				
	■JBCT6A C型 Aタイプ 出幅 6R	増前枠	1724.5	1	上枠(H)	1654	1	SE-1146-10	1				
		中骨(H/F)	1654	1	下枠(F)	1705	1	上枠ストッパー	1	下枠ストッパー	1	下胴縁受小口フタ	2
		押縁	804.5	4	下胴縁受	1683	1	笠木ブラケット(柱側)	1	笠木ブラケット(躯体側)	1	笠木取付金具	2
		たて枠	1864	2	たて枠H(左、右)	899.5	各1	ビスカバー	2	中骨(H/F)シーラー R	1	中骨(H/F)シーラー L	1
		たて枠カバー(内、外)	2495	各1	中方立	915.5	1	セッティングブロック	4	縦骨ブラケット	1	中方立ブラケット	2
		妻パネルライナー	470.5	1	躯体側ライナー	200	2	セルフドリリングネジ φ4×16	63	セルフドリリングネジ φ4×16サラ	32	取付木ビス φ5.1×70(全ネジ)	20
		格子	1021	1				セルフドリリングネジ φ4×35	6	セルフドリリングネジ φ5×16	5	組立ビス φ4×20ナベ	4
								組立ビス φ4×10ナベ	3	組立ビス S4×8ト	2	組立ビス S4×12ト	5
								組立ビス φ4×25	14	物干受補強材	1		
	■JBCT4B C型 Bタイプ 出幅 4R	増前枠	1125.5	1	上枠(H)	1054	1	SE-1146-09	1				
		中骨(H/F)	1054	1	下枠(F)	1105	1	上枠ストッパー	1	下枠ストッパー	1	下胴縁受小口フタ	2
		押縁	1054	2	下胴縁受	1083	1	笠木ブラケット(柱側)	1	笠木ブラケット(躯体側)	1	笠木取付金具	2
		たて枠	2290	2	たて枠H(左、右)	1354.5	各1	ビスカバー	2	中骨(H/F)シーラー R	1	中骨(H/F)シーラー L	1
		たて枠カバー(内、外)	2816	各1	妻パネルライナー	365	1	セッティングブロック	2	セルフドリリングネジ φ4×16	52	セルフドリリングネジ φ4×16サラ	21
		躯体側ライナー	200	2	格子	1021	1	取付木ビス φ5.1×70(全ネジ)	15	セルフドリリングネジ φ4×35	4	セルフドリリングネジ φ5×16	5
								組立ビス φ4×20ナベ	4	組立ビス φ4×10ナベ	3	組立ビス φ4×25	10
								物干受補強材	1				
	■JBCT6B C型 Bタイプ 出幅 6R	増前枠	1725.5	1	上枠(H)	1654	1	SE-1146-10	1				
		中骨(H/F)	1654	1	下枠(F)	1705	1	上枠ストッパー	1	下枠ストッパー	1	下胴縁受小口フタ	2
		押縁	804.5	4	下胴縁受	1683	1	笠木ブラケット(柱側)	1	笠木ブラケット(躯体側)	1	笠木取付金具	2
		たて枠	2290	2	たて枠H(左、右)	1354.5	各1	ビスカバー	2	中骨(H/F)シーラー R	1	中骨(H/F)シーラー L	1
		中方立	886.5	1	たて枠カバー(内、外)	2921	各1	セッティングブロック	4	縦骨ブラケット	1	中方立ブラケット	2
		妻パネルライナー	470.5	1	躯体側ライナー	200	2	セルフドリリングネジ φ4×16	63	セルフドリリングネジ φ4×16サラ	32	取付木ビス φ5.1×70(全ネジ)	20
		格子	1021	1				セルフドリリングネジ φ4×35	6	セルフドリリングネジ φ5×16	5	組立ビス φ4×20ナベ	4
								組立ビス φ4×10ナベ	3	組立ビス S4×8ト	2	組立ビス S4×12ト	5
								組立ビス φ4×25	14	物干受補強材	1		

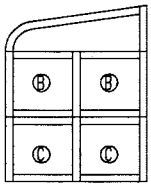
■バルフード

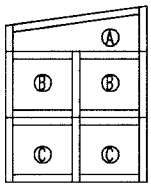
■ 別途手配（ガラス）　　ガラス寸法表示は　W×Hです。尚　台形の場合　W×H短×H長です。

前面



側面





	ガラス切断寸法			C型　ガラス切断寸法	F型　ガラス切断寸法
Aタイプ 間口 1間	中桟ナシ	Ⓐ1653.5×828×2	Aタイプ 出幅 4尺	——	Ⓐ1069×51.5×240×1
	中桟付き	Ⓑ838×838×2		Ⓑ497.5×776×2	Ⓑ497.5×776×2
		Ⓒ767×838×2		Ⓒ1069×910×1	Ⓒ1069×820×1
Aタイプ 間口 1.5間	中桟ナシ	Ⓐ1653.5×611.5×4	Aタイプ 出幅 6尺	——	Ⓐ1069×51.5×240×1
	中桟付き	Ⓑ838×611.5×4		Ⓑ792.5×776×2	Ⓑ792.5×776×2
		Ⓒ767×611.5×4		Ⓒ819×910×1	Ⓒ819×820×1
Aタイプ 間口 2間	中桟ナシ	Ⓐ1653.5×823×4	Bタイプ 出幅 4尺	——	Ⓐ1069×51.5×240×1
	中桟付き	Ⓑ838×823×4		Ⓑ497.5×1231×2	Ⓑ497.5×1231×2
		Ⓒ767×823×4		Ⓒ1069×910×1	Ⓒ1069×820×1
Bタイプ 間口 1間	中桟ナシ	Ⓐ2046×800.5×2	Bタイプ 出幅 6尺	——	Ⓐ1069×51.5×240×1
				Ⓑ497.5×1231×2	Ⓑ497.5×1231×2
Bタイプ 間口 1.5間	中桟ナシ	Ⓐ2046×589×4		Ⓒ819×910×2	Ⓒ819×820×2
Bタイプ 間口 2間	中桟ナシ	Ⓐ2046×816×4			

■ 別途手配（網戸，ビード，グレチャン）

	網戸寸法（WS×HS）		網戸寸法（WS×HS）
Aタイプ 間口 1間	894 × 1776.5 × 1	Bタイプ 間口 1間	894 × 2202.5 × 1
Aタイプ 間口 1.5間	684 × 1776.5 × 2	Bタイプ 間口 1.5間	684 × 2202.5 × 2
Aタイプ 間口 2.0間	912 × 1776.5 × 2	Bタイプ 間口 2.0間	912 × 2202.5 × 2
Aタイプ 出幅 4尺	536 × 1336.5 × 1	Bタイプ 出幅 4尺	536 × 1336.5 × 1
Aタイプ 出幅 6尺	836 × 1336.5 × 1	Bタイプ 出幅 6尺	836 × 1336.5 × 1

後付けビード	50M巻		100M巻	
3mm用	セピアブラック	SGBY3	セピアブラック	CGBY3A
	ホワイト	HGBY3	ホワイト	HGBY3A
	こはく色	CGBY3	こはく色	SGBY3A
4mm用	セピアブラック	SGBY4	セピアブラック	CGBY4A
	ホワイト	HGBY4	ホワイト	HGBY4A
	こはく色	CGBY4	こはく色	SGBY4A
5mm用	セピアブラック	SGBY5	セピアブラック	CGBY5A
	ホワイト	HGBY5	ホワイト	HGBY5A
	こはく色	CGBY5	こはく色	SGBY5A
6mm用	セピアブラック	SGBY6	セピアブラック	CGBY6A
	ホワイト	HGBY6	ホワイト	HGBY6A
	こはく色	CGBY6	こはく色	SGBY6A
6.8mm 網入りガラス用	セピアブラック	SGBY7	セピアブラック	CGBY7A
	ホワイト	HGBY7	ホワイト	HGBY7A
	こはく色	CGBY7	こはく色	SGBY7A

グレチャン	200M巻			
3~4mm用	セピアブラック	BG34	セピアブラック	CGBY4A
	ホワイト	HG34	ホワイト	HGBY4A
	こはく色	CG34	こはく色	SGBY4A
5~6mm用	セピアブラック	BG56	セピアブラック	CGBY5A
	ホワイト	HG56	ホワイト	HGBY5A
	こはく色	CG56	こはく色	SGBY5A
6.8mm 網入りガラス用	セピアブラック	SGC0968	セピアブラック	CGBY6A
	ホワイト	HGC0968	ホワイト	HGBY6A
	こはく色	CGC0968	こはく色	SGBY6A

■ 別途手配（防水部品）

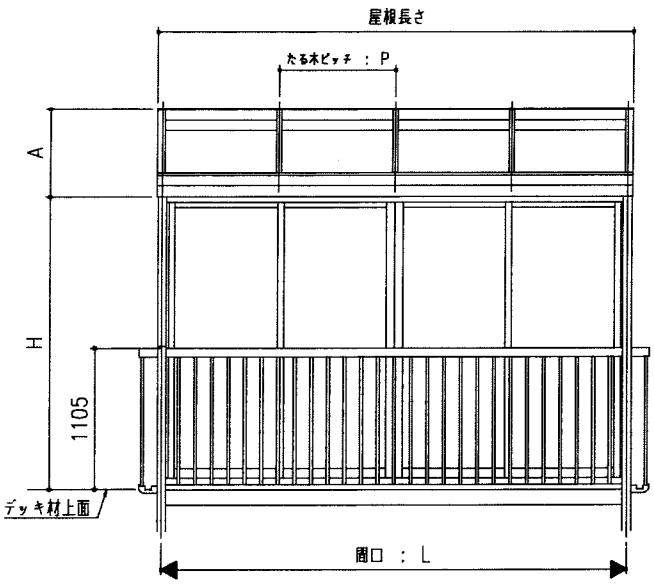
名称	記号	備考
前枠パッキン	AJTFSB4	5×10×5000×1ヶ
防水ワッシャー	AJTFSB5	ゴムワッシャー-50ヶ 座金（M5用×50ヶ）
溝フサギ材	FJEBO×33	溝フサギ材10ヶ

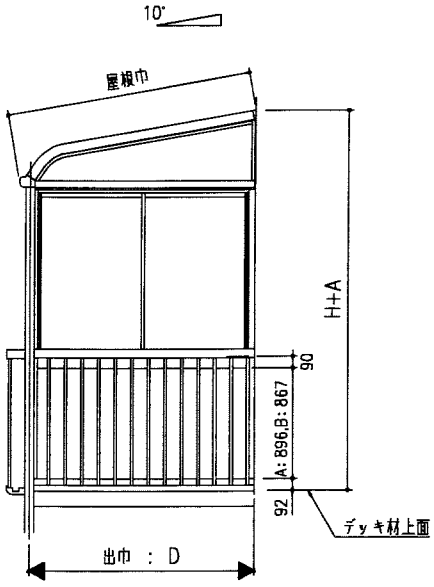
■ 別途手配　　＊切詰めてご使用下さい

中桟	記号		寸法	記号		寸法	記号		寸法
	セピアブラック	SANB19	879×2	セピアブラック	SANB284	644.5×4	セピアブラック	SANB38	883.5×4
	ホワイト	HANB19	879×2	ホワイト	HANB284	644.5×4	ホワイト	HANB38	883.5×4
	こはく色	CANB19	879×2	こはく色	CANB284	644.5×4	こはく色	CANB38	883.5×4
	切断公式	2P	4P						
	Aタイプ	W/2−51.5	W/4−59	W：枠内々寸法					
	Bタイプ	W/2−36.9	W/4−44.4						

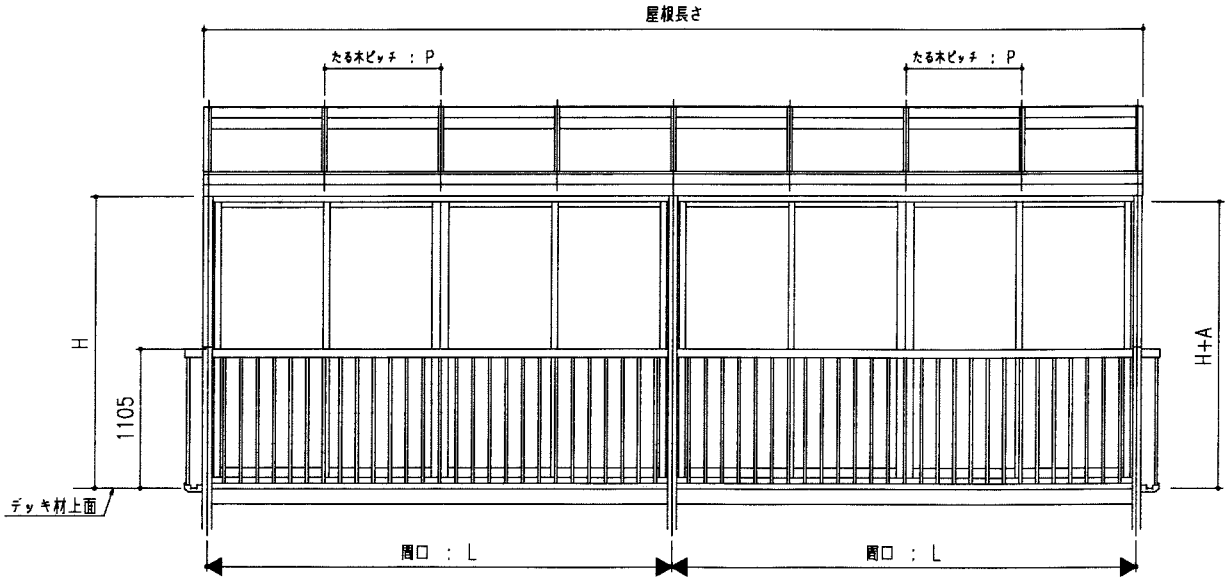
C型規格寸法図

●単体姿図





●連棟姿図



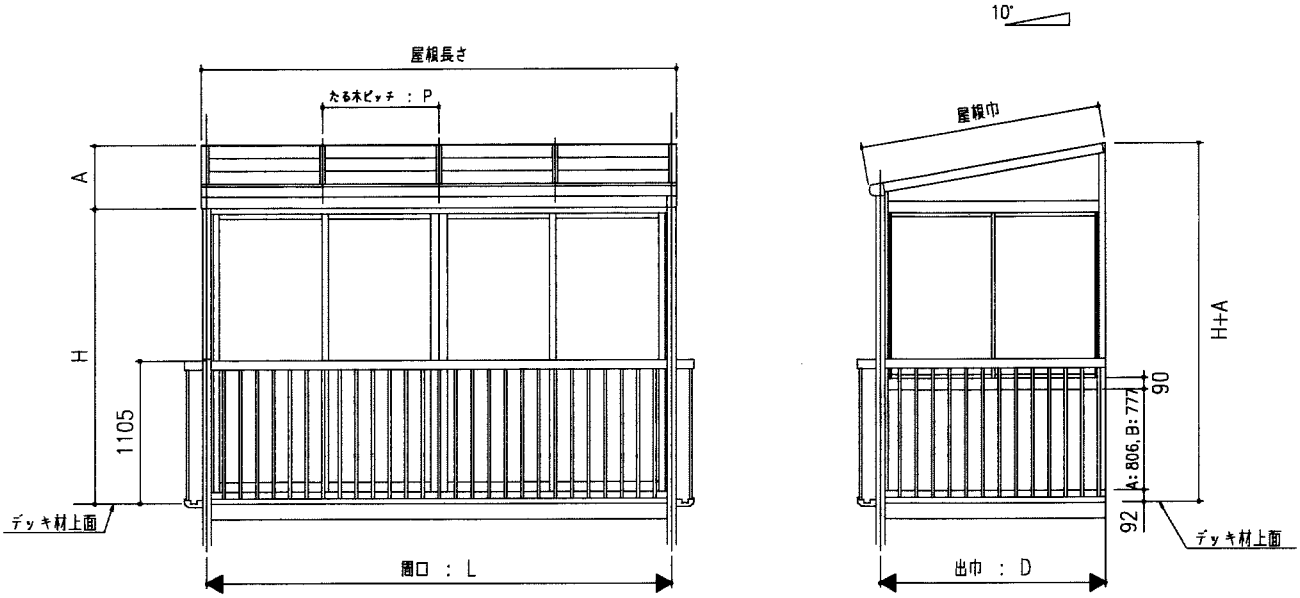
規格寸法表

	関東間 1.0間	関東間 1.5間	関東間 2.0間	関東間 2.5間	関東間 3.0間	関東間 3.5間	関東間 4.0間
屋根長さ	1906	2815	3724	4641	5550	6459	7368
屋根巾	4尺 : 1308 , 6尺 : 1918						
L	1826	2735	3644	4561	5470	6379	7288
D	4尺 : 1165 , 6尺 : 1765						
H	A: 1861.5 B: 2287.5						
A	A: 586, B: 692						
P	911						

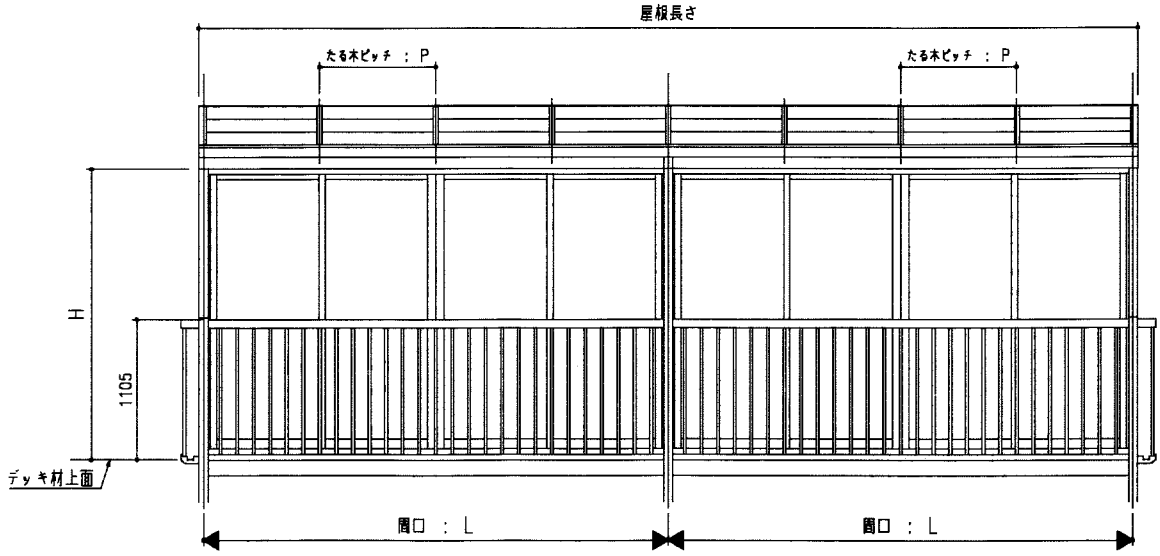
H+A	出巾	
	4尺	6尺
Aタイプ	2447.5	2553.5
Bタイプ	2873.5	2979.5

F型規格寸法図

●単体姿図



●連棟姿図



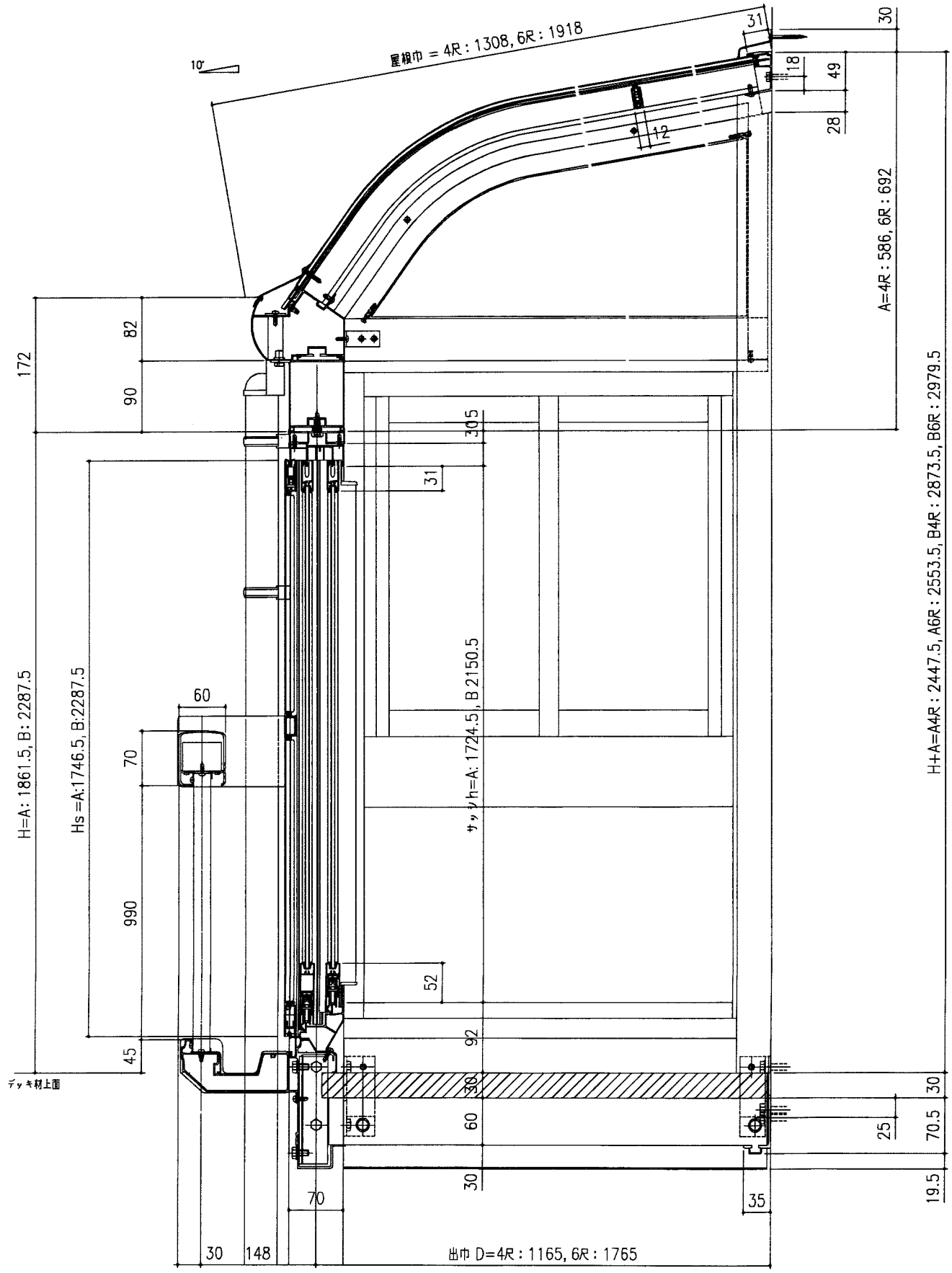
規格寸法表

	関東間 1.0間	関東間 1.5間	関東間 2.0間	関東間 2.5間	関東間 3.0間	関東間 3.5間	関東間 4.0間
屋根長さ	1906	2815	3724	4641	5550	6459	7368
屋根巾	4尺 : 1274 , 6尺 : 1884						
L	1826	2735	3644	4561	5470	6379	7288
D	4尺 : 1165 , 6尺 : 1765						
H	A: 1861.5 B: 2287.5						
A	A: 391, B: 497						
P	911						

H+A	出巾	
	4尺	6尺
Aタイプ	2252.5	2358.5
Bタイプ	2678.5	2784.5

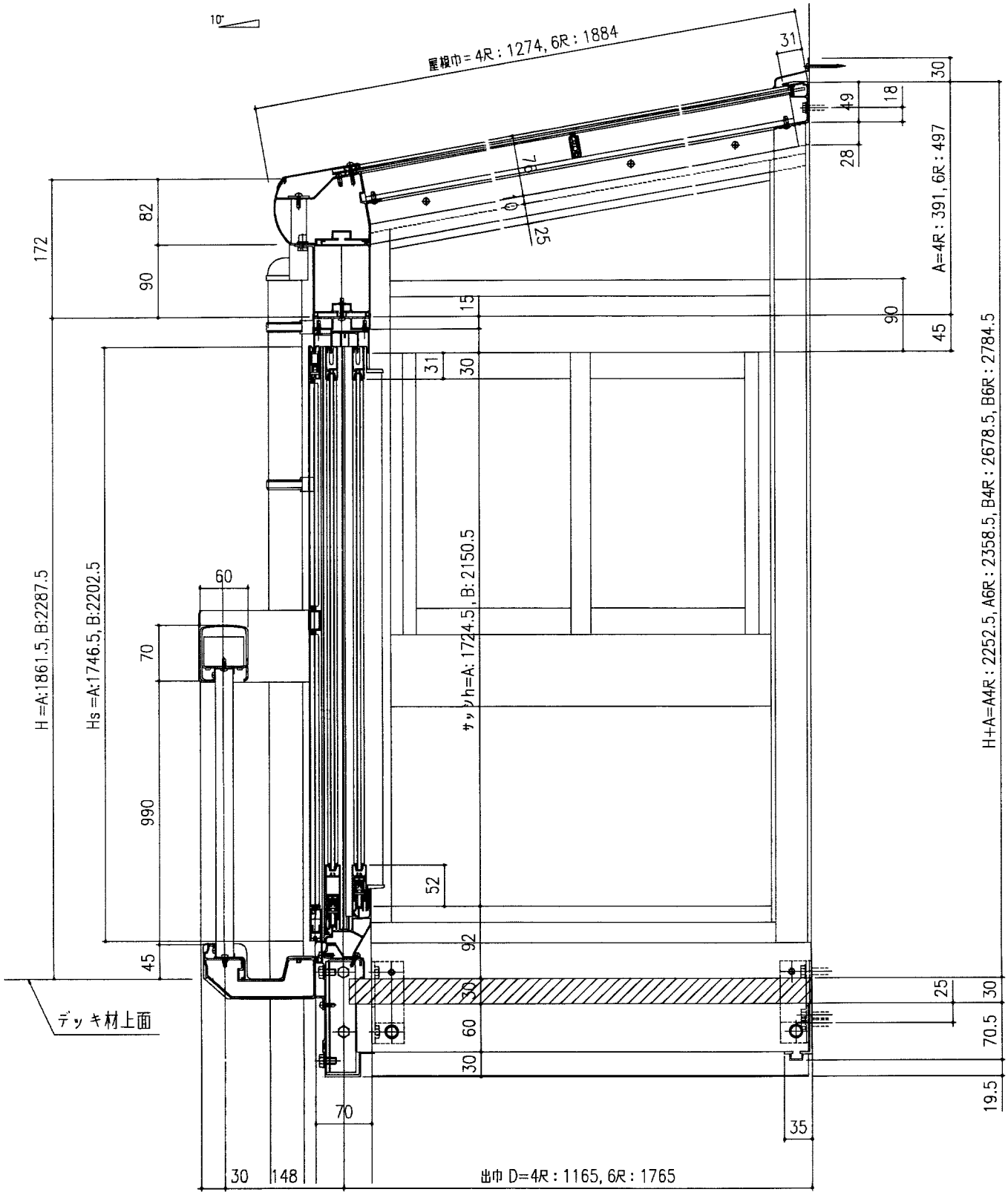
C型基本納まり図

●たて断面図



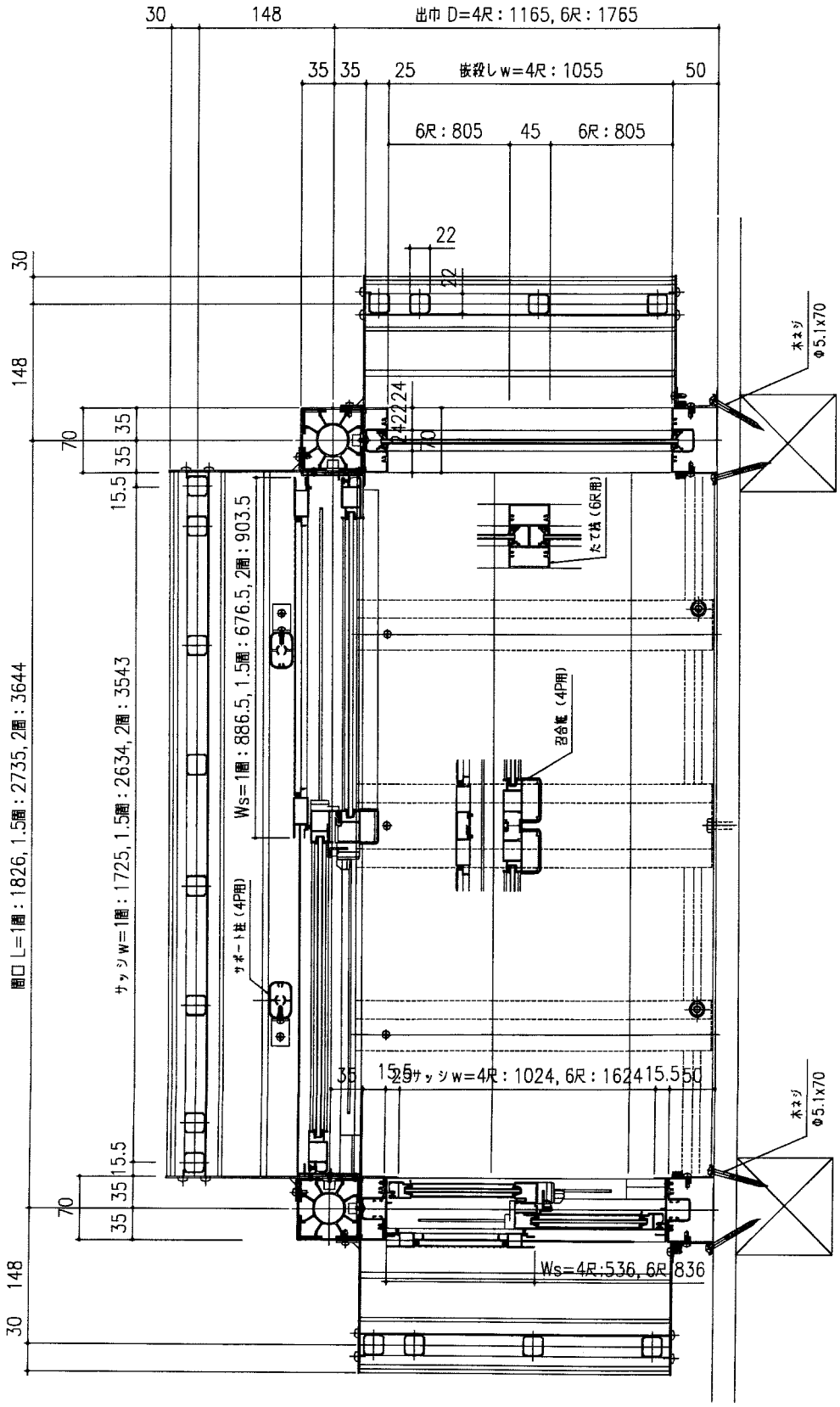
F型基本納まり図

●たて断面図



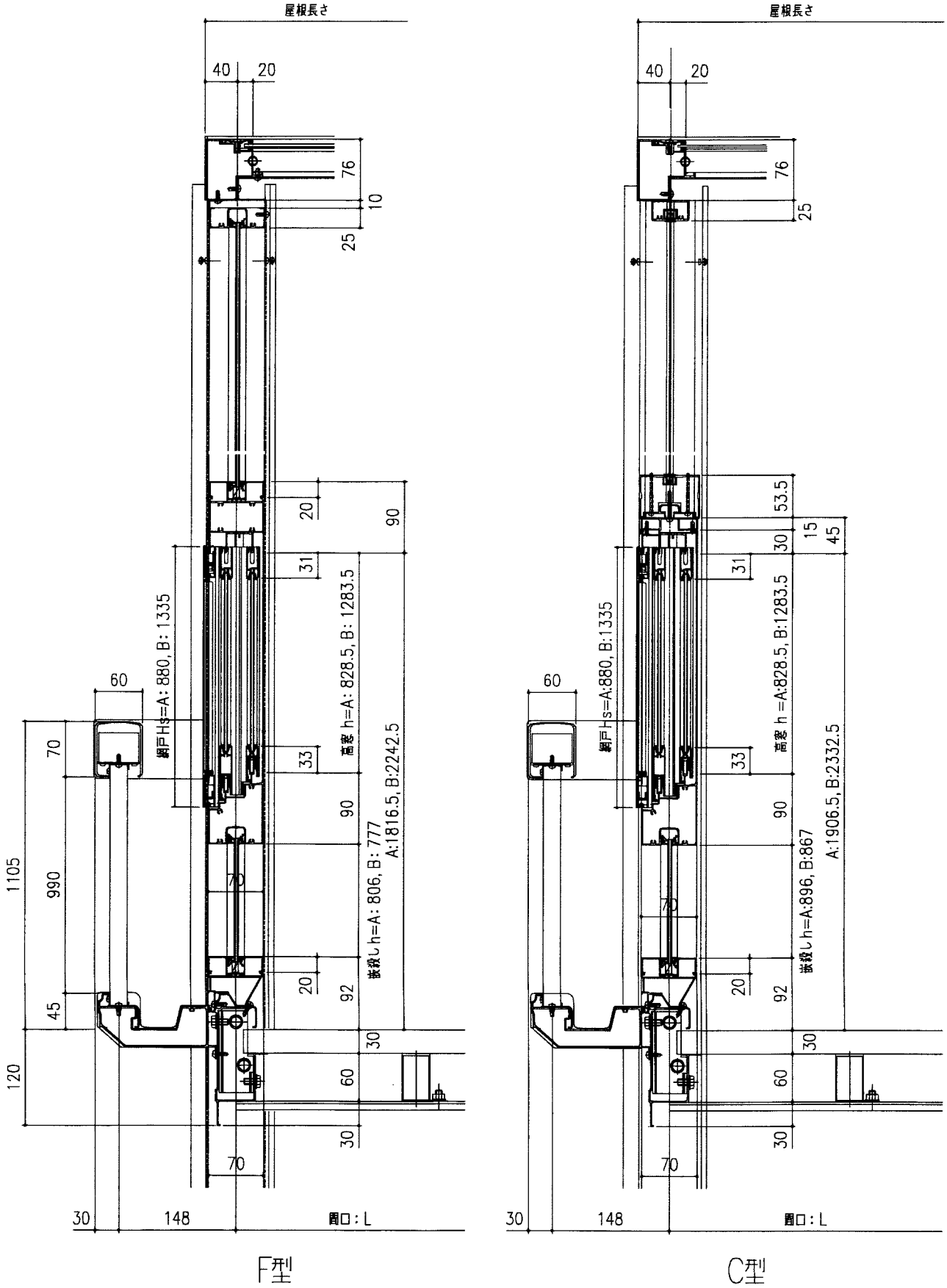
C型・F型基本納まり図

●横断面図



C型・F型基本納まり図

●たて断面図

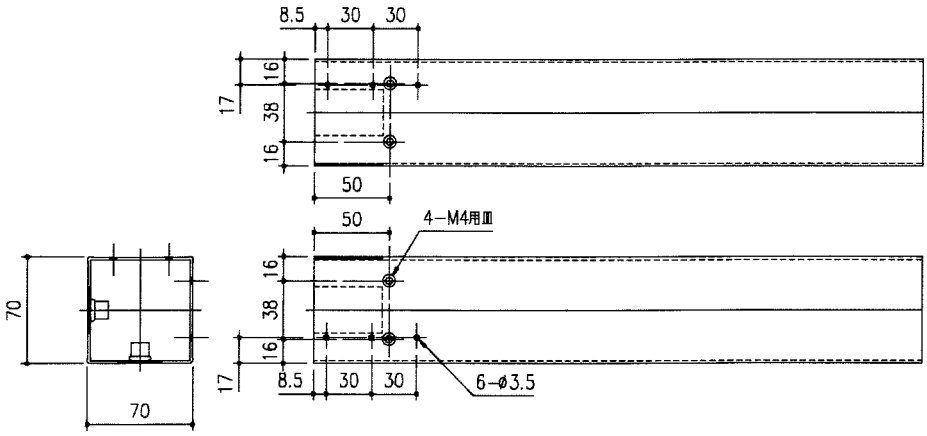


加工図

●バルコニー柱（左）

※本図対称加工を（右）とします。

<加工手順>
○柱ジョイント用孔（ø4.5）を明けてください。
○笠木ブラケット用孔（ø3.5）を明けてください。

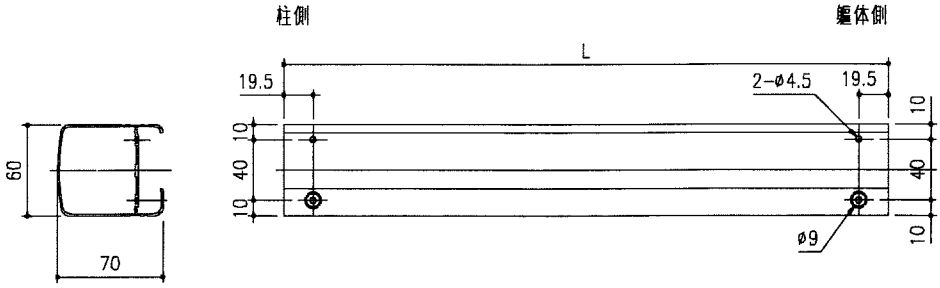


●バルコニー妻笠木（左）

※本図対称加工を（右）とします。

<加工手順>
○笠木ジョイナー金具を取り外してください。
○躯体側を 48mm切り詰めてください。
○躯体側に笠木取付金具取付け用孔
（ø4.5・ø9）を明けてください。

1682	6尺用
1082	4尺用
L	摘　要

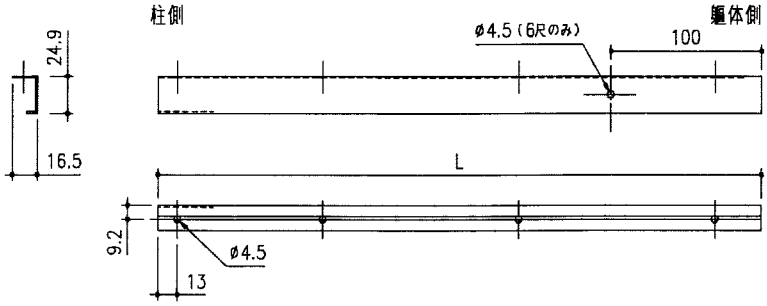


●バルコニー上胴縁（左）

※本図対称加工を（右）とします。

<加工手順>
○躯体側を 48mm切り詰めてください。
○ 柱側に格子取付け用孔（ø4.5）を明けてください。

1681	6尺用
1081	4尺用
L	摘　要



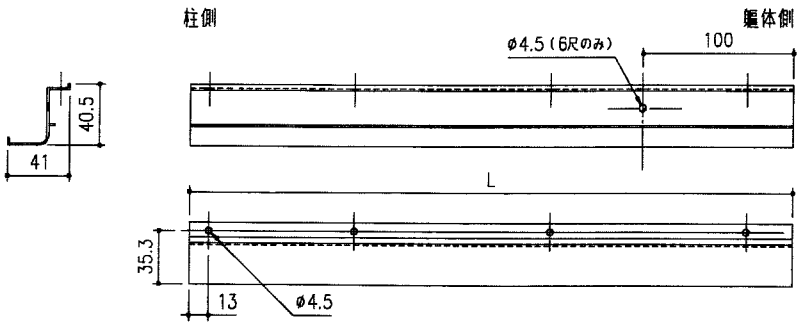
○ 注意：格子パネルを切断する場合、内外・左右勝手が
ありますので注意してください。

●バルコニー下胴縁（左）

※本図対称加工を（右）とする。

<加工手順>
○躯体側を 48mm切り詰めてください。
○ 柱側に格子取付け用孔（ø4.5）を明けてください。

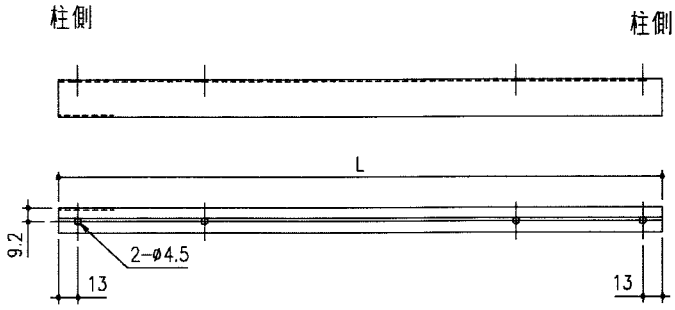
1681	6尺用
1081	4尺用
L	摘　要



加工図

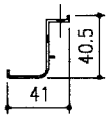
●バルコニー上胴縁（前面）

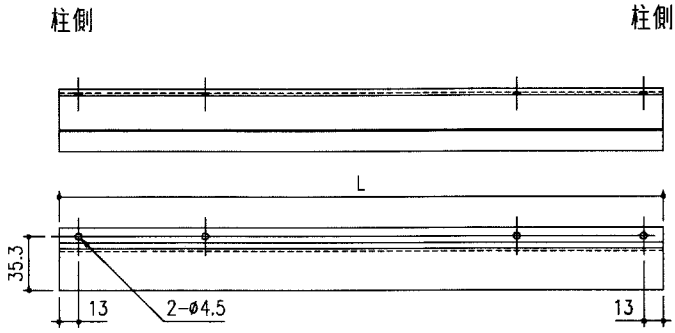
<加工手順>
○ 柱側に格子取付け用孔（φ4.5）を明けてください。



●バルコニー下胴縁（前面）

<加工手順>
○ 柱側に格子取付け用孔（φ4.5）を明けてください。



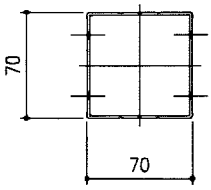


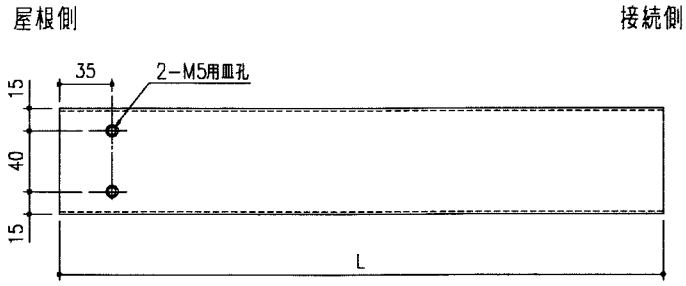
●テラス柱（左）

※本図対称加工を（右）とします。

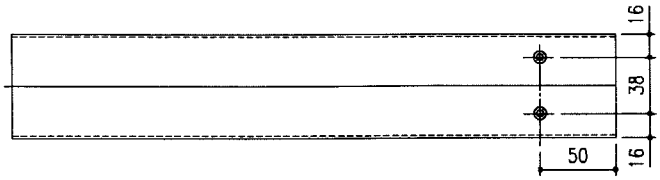
<加工手順>
○ 下記寸法にて切断してください。

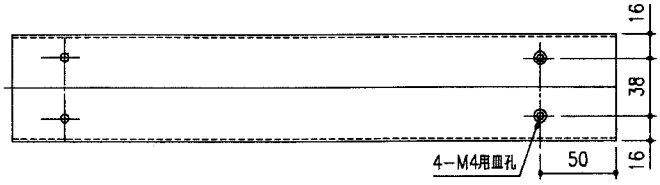
1170.5	Bタイプ
744.5	Aタイプ
L	摘　要





○ テラス戸が付く面の孔を皿（M5用）加工してください。
○ バルコニー接続用皿孔（φ4用）を明けてください。



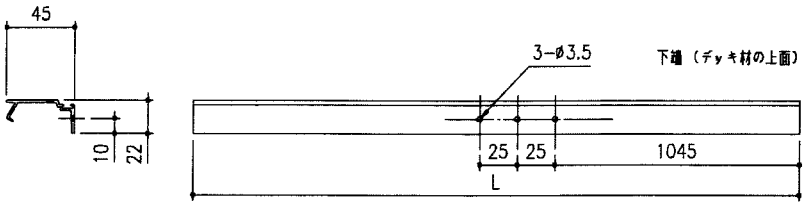


加工図

●たて枠外カバー（左）

※本図対称加工を（右）とします。

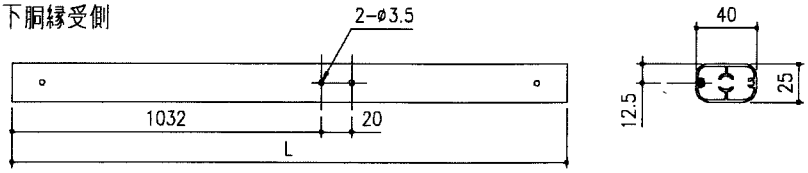
<加工手順>
○ 笠木ブラケット取付け用孔（φ3.5）を明けてください。



●サポート柱（前面、左）

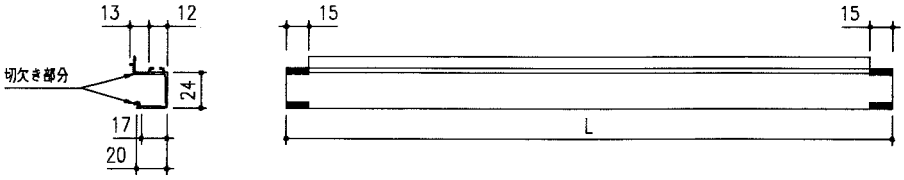
※本図対称加工を（右）とします。

<加工手順>
○ サポート柱ブラケット取付け用孔（φ3.5）を明けてください。



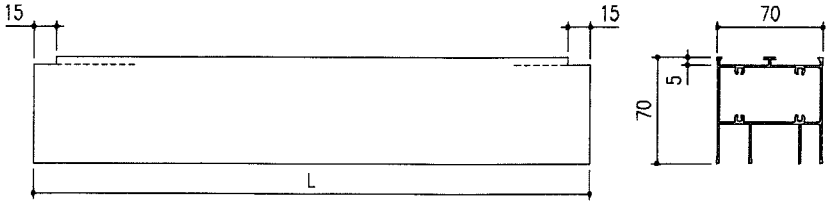
●押縁（外側）

<加工手順>
○ 水抜き孔の加工をしてください。



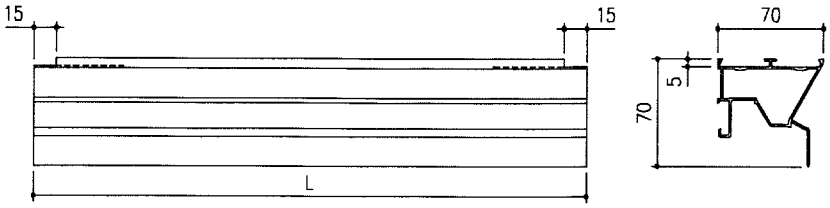
●無目　F/H

<加工手順>
○ 水抜き孔の加工をしてください。



●下枠F

<加工手順>
○ 水抜き孔の加工をしてください。



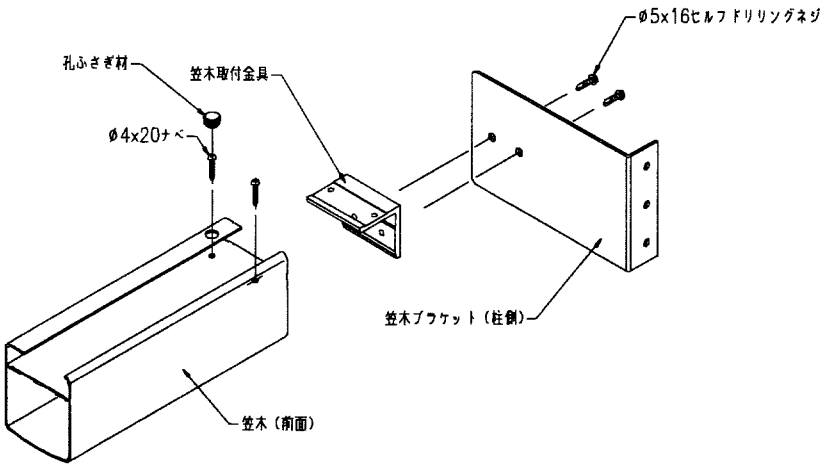
部品取付図

●笠木（前面）・妻笠木（柱側）

※本図対称取付図を（右）とします。

<取付手順>

- 笠木ブラケットに笠木取付金具をセルフドリリングネジø5x16で、取付けてください。
- 笠木取付金具を笠木に差し込んで、ø4x20ナベで、取付けてください。

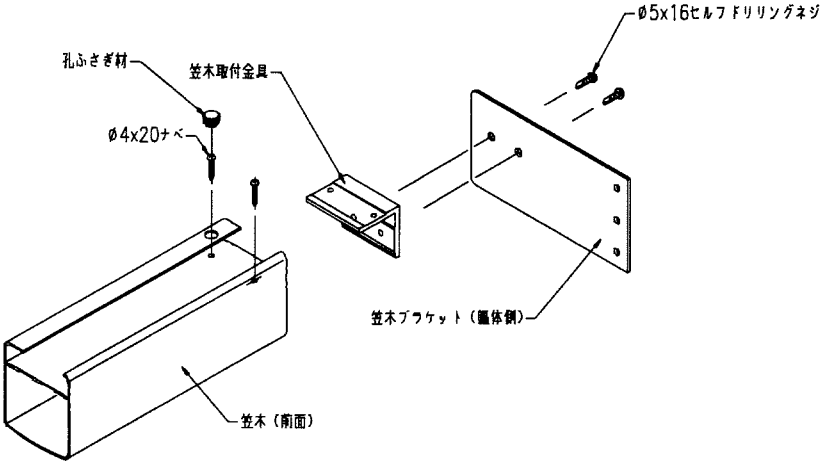


●妻笠木（軀体側）

※本図対称取付図を（右）とします。

<取付手順>

- 笠木ブラケットに笠木取付金具をセルフドリリングネジø5x16で、取付けてください。
- 笠木取付金具を笠木に差し込んで、ø4x20ナベで、取付けてください。

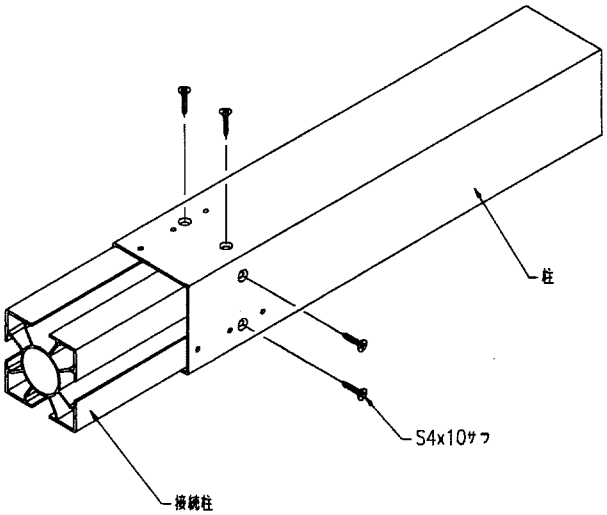


●接続柱

※本図対称取付図を（左）とします。

<取付手順>

- 接続柱を柱の中に差し込み下孔の所にS4x10サラで、取付けてください。
  注意：間柱に取付ける場合、接続柱が長いのでバルコニーを付ける前に付けてください。

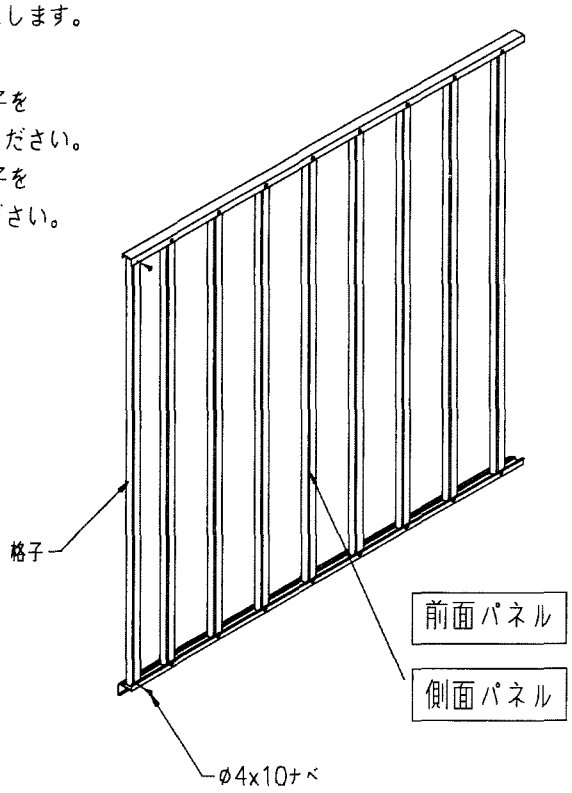


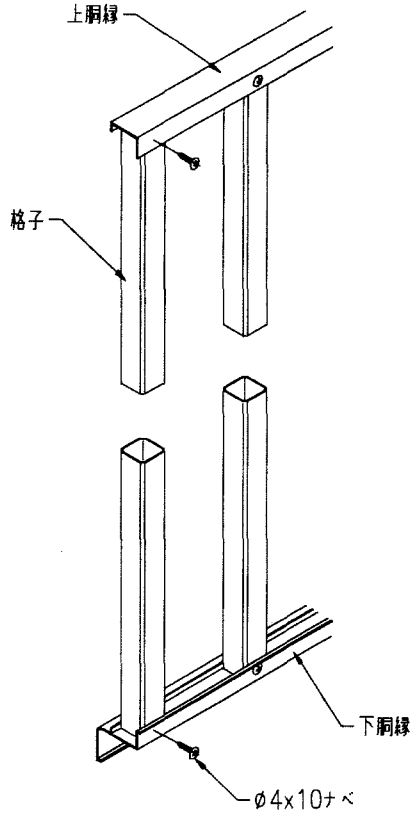
部品取付図

●格子パネル

※本図対称取付図を（右）とします。

<取付手順>
- 前面格子パネル両端に格子をφ4x10ナベで取付けてください。
- 妻面格子パネル柱側に格子をφ4x10ナベ取付けてください。

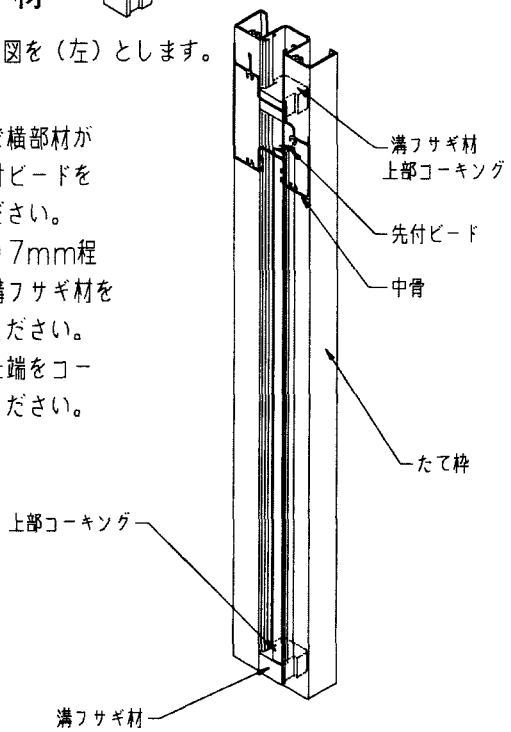




●溝フサギ材

※本図対称取付図を（左）とします。

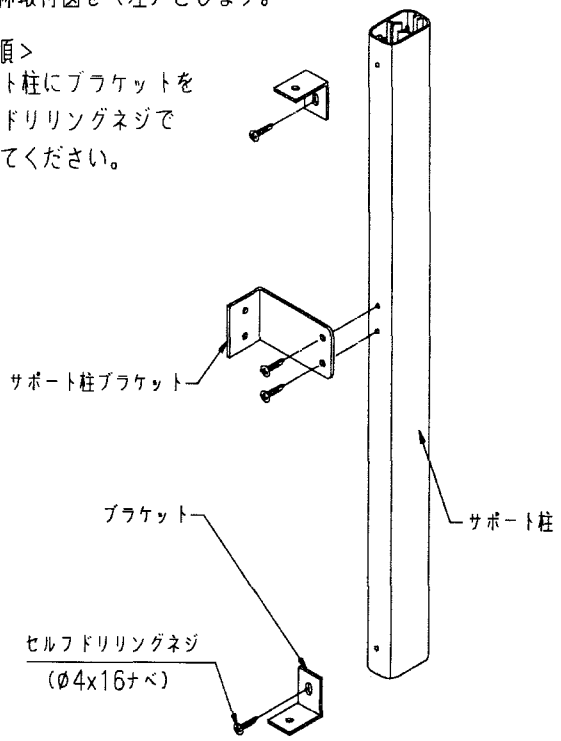
<取付手順>
- 側面たて枠で横部材がくる所の先付ビードを切断してください。
- 中骨上部より7mm程上に出して溝フサギ材を嵌め込んでください。
- 溝フサギ材上端をコーキングしてください。



●サポート柱

※本図対称取付図を（左）とします。

<取付手順>
- サポート柱にブラケットをセルフドリリングネジで取付けてください。



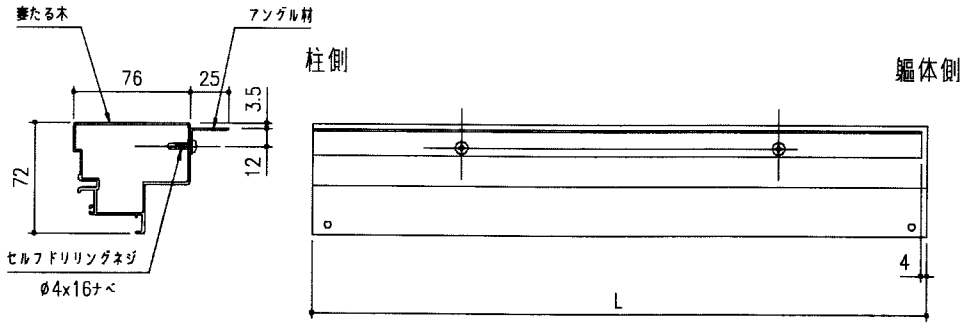
部品取付図

●妻たる木

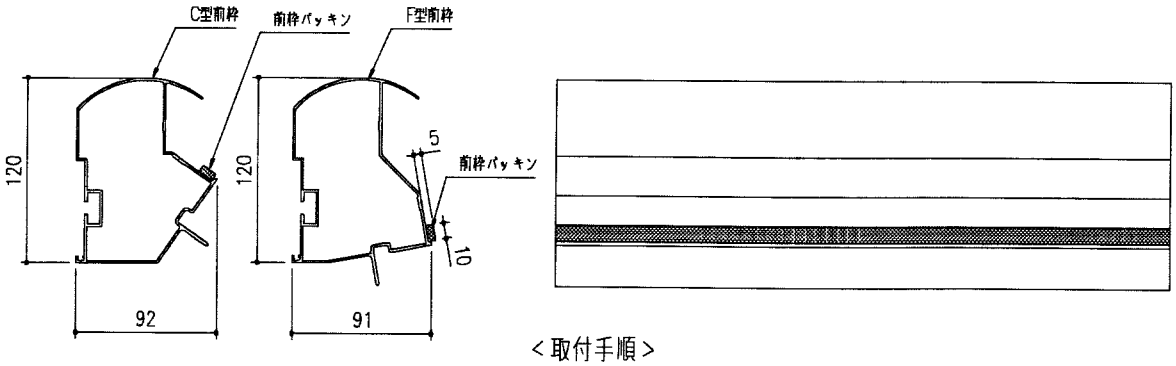
※本図対称取付図を（右）とします。

<取付手順>

o 妻たる木にアングル材をセルフドリリングネジø4x16で取付けてください。



●前枠



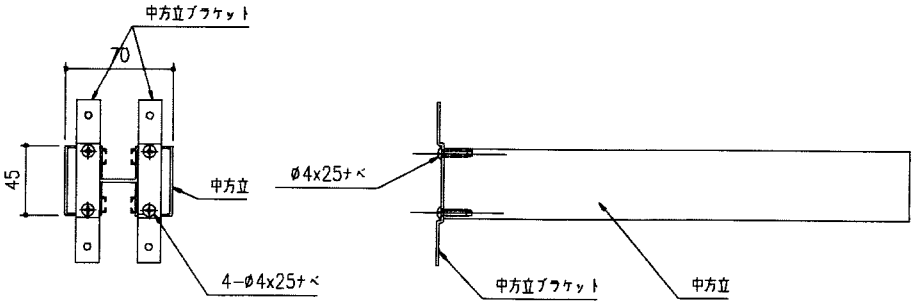
<取付手順>

o 前枠に水密性アップのため前枠パッキンを貼り付けてください。

●中方立（出巾6尺用）

<取付手順>

o 中方立に中方立ブラケットを組立ビスø4x25で、取付けてください。



●中骨（出巾6尺用）

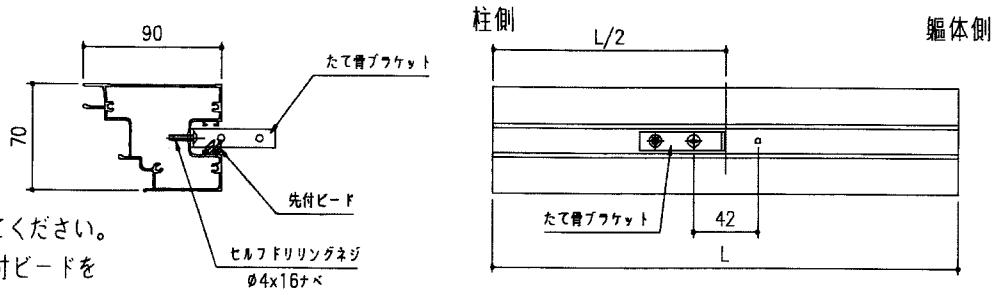
※本図対称取付図を（左）とします。

<取付手順>

o 中骨に、たて骨ブラケットをセルフドリリングネジø4x16で、取付けてください。

注意：たて骨ブラケットに当たる先付ビードを切断してください。

中骨には左右兼用のため孔が 2個明けてありますが柱側にブラケットを取付けてください。



1.根太掛け材及び垂木掛けの取付（共通）

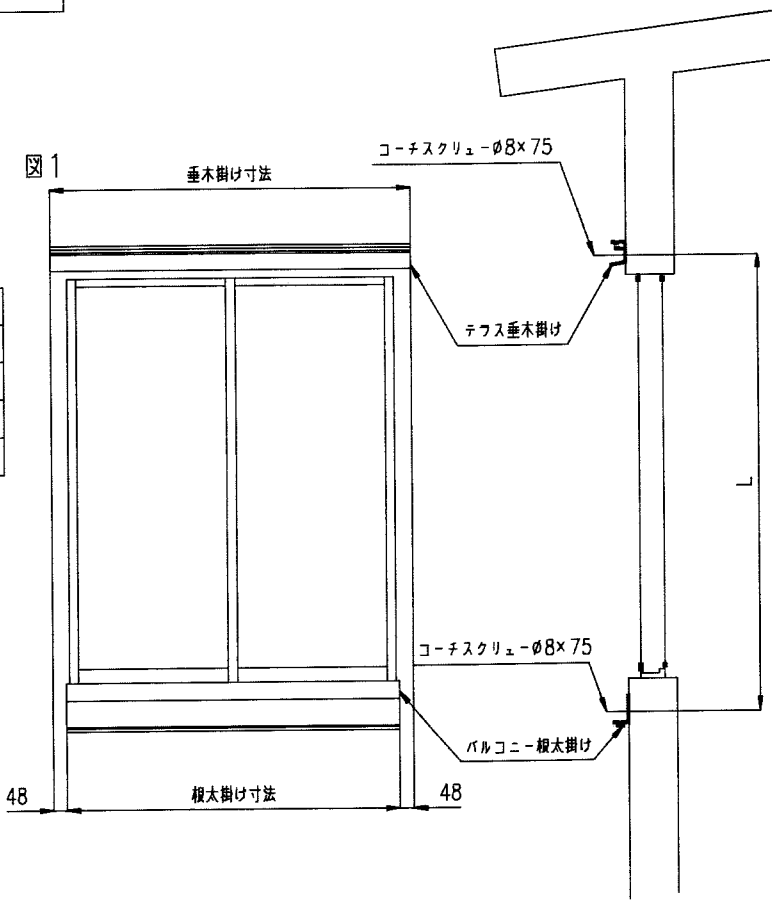
バルコニーの根太掛けとテラスの垂木掛けの取付孔位置を墨出ししてください。

表1

前面サッシH	Fタイプ寸法	Cタイプ寸法
Aタイプ4尺	2276.5	2471.5
Aタイプ6尺	2382.5	2577.5
Bタイプ4尺	2702.5	2897.5
Bタイプ6尺	2808.5	3003.5

※コーチスクリューは水平か若干斜め上向きに打ち込み、コーチスクリューの頭と垂木掛けと軀体とのすき間、根太掛けと軀体とのすき間それぞれにコーキングを施してください。

図1



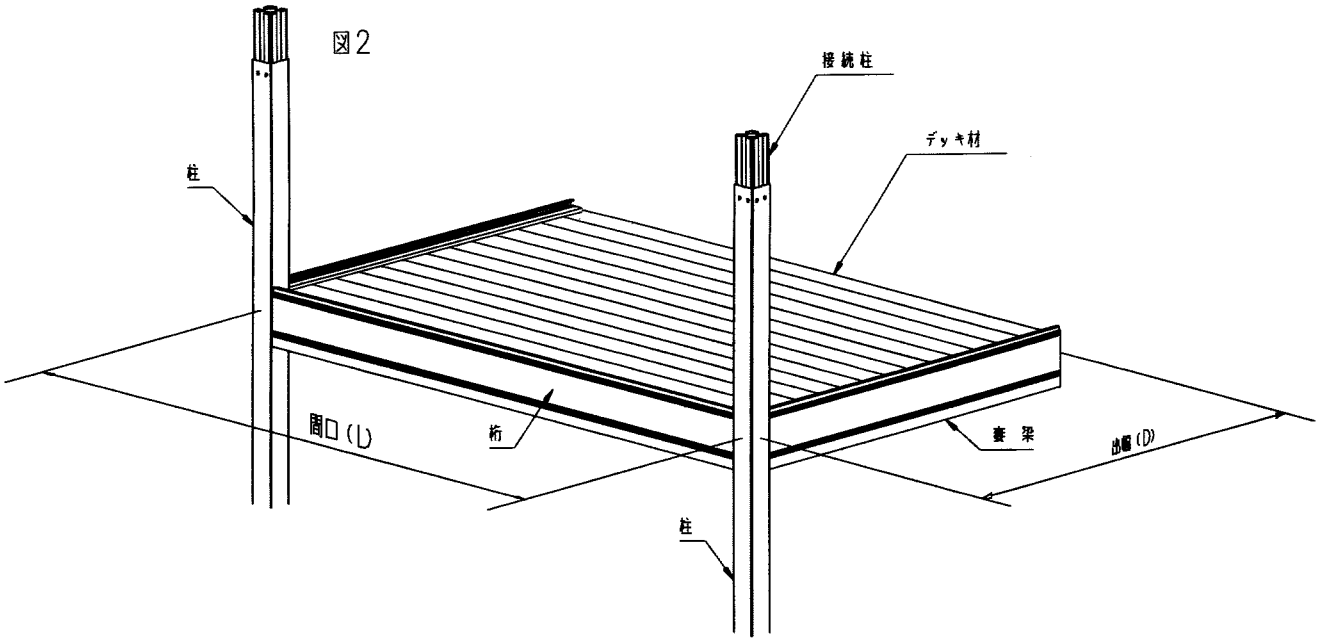
2.バルコニー7型の組立（共通）

柱と床面（デッキ材含む）まで組立ててください。
取付手順は、バルコニー7型の部品箱に入っている施工マニュアルを参照してください。

表2

D	1.0間	1.5間	2.0間
出幅	4尺 1165		
	6尺 1765		
L	1826	2735	3644

図2



3.バルコニー柱にテラス柱の取付（共通）

①接続柱にテラス柱を差し込みセルフドリリングネジ（ø4×16サラ）取付てください。（図3）

②テラスの柱上部に柱固定金具を取付けてください。（図4参照）

注意：テラス戸のくる方は皿ビスで止めてください。

バルコニーの柱にテラス接続柱を取付けてください。

注意：柱の垂直をたしかめながらビス止めしてください。

表3　テラス柱の切断寸法

ジョイント柱	長さ
Aタイプ	744.5
Bタイプ	1170.5

図3

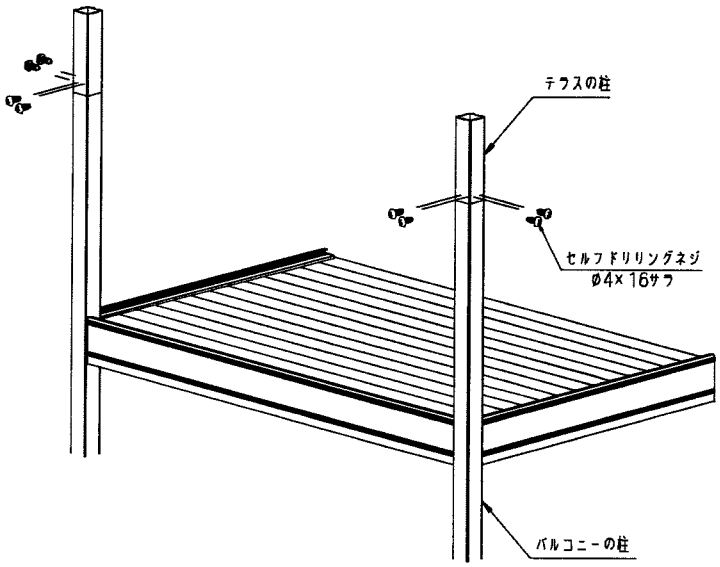
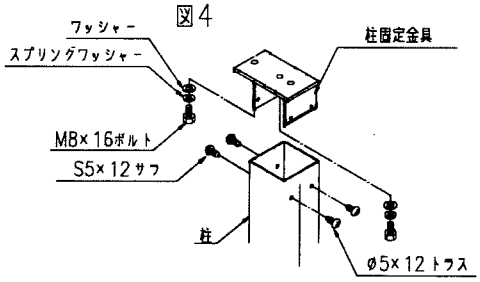


図4



4.フォルテラスの取付（共通）

フォルテラスの横材セットの中に入っている施工マニュアルを参照してください。Ⓐ Ⓑ寸法を確認してください。表4の標準取付寸法の±2mm以内で取付けてください。（図5、6、7）

※参考
妻垂木を取付てから、
垂木を取付た方が組立てやすいです。

※水密性をアップするために
下記のように取付けてください。
○垂木掛け上部に水切を付けてください。
○垂木カバーを止めるビス（S5×12）にはゴムワッシャーを嵌込んでください。

図5

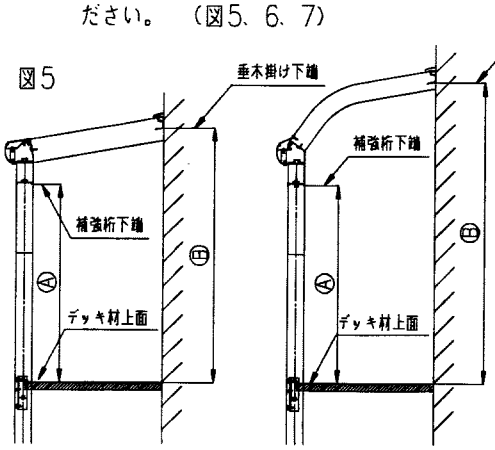


図6

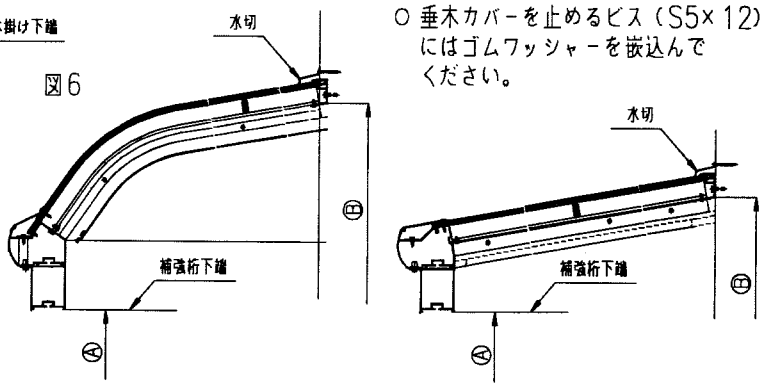


図7

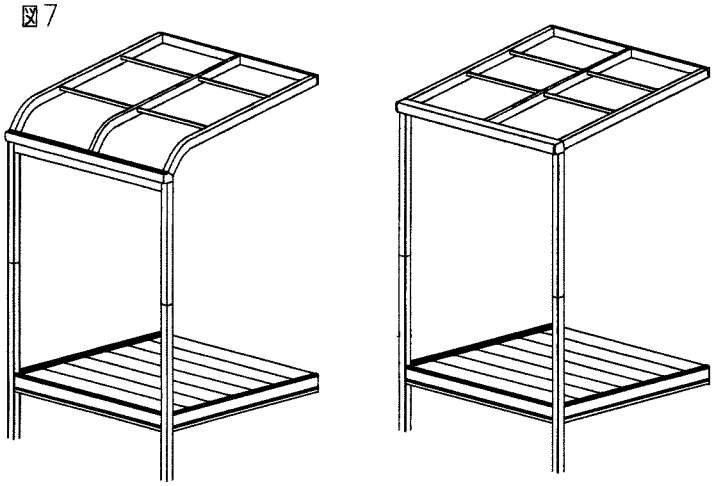


表4

前面サッシH	出巾	Ⓐ	Ⓑ
Fタイプ	4尺Aタイプ	1861.5	2203.5
	6尺Aタイプ		2309.5
	4尺Bタイプ	2287.5	2629.5
	6尺Bタイプ		2735.5
Cタイプ	4尺Aタイプ	1861.5	2398.5
	6尺Aタイプ		2504.5
	4尺Bタイプ	2287.5	2824.5
	6尺Bタイプ		2903.5

Ⓐ補強桁下端よりデッキ材上端までの寸法
Ⓑ垂木掛け下端よりデッキ材上端までの寸法

図8

5.前面窓枠の取付（共通）

① 補強桁に上枠アタッチメントをセルフドリリングネジ（φ5×35ナベ）で取付てください。

注意：フィンの出ている部分を外側にして取付けてください。

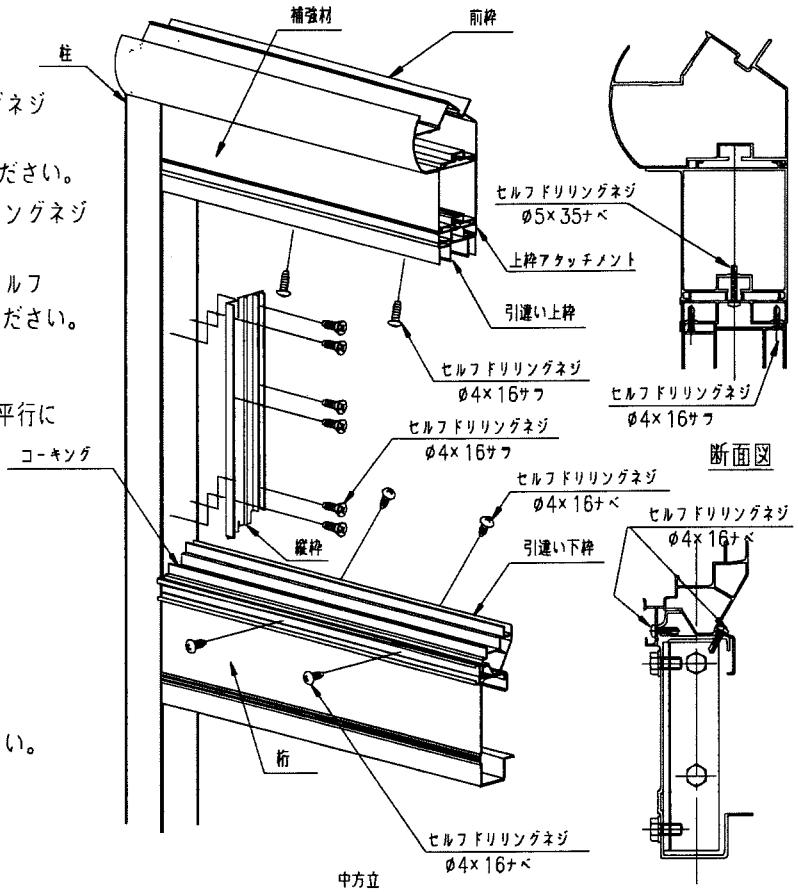
② 上枠アタッチメントに引違い上枠をセルフドリリングネジ（φ4×16サラ）で取付けてください。

③ 桁材に引違い下枠を押し付け、水平にしながらセルフドリリングネジ（φ4×16ナベ）で取付けてください。

注意：●桁外側のセルフドリリングネジを初めに取付けしてください。
内側のセルフドリリングネジは下枠の形状と平行にビス止めしてください。
尚、ビットの長さは110mm以上を使用してください。
●桁材が上下にたわむ場合はバルコニー7型別売部材の方づえを取付けてください。
（サポート柱の位置に取付けてください）

④ 縦枠を斜めにしながら下枠の上に置き、上枠の溝に入れてセルフドリリングネジ（φ4×16サラ）で取付けてください。

⑤ 柱と引違い下枠の両側にコーキングをしてください。



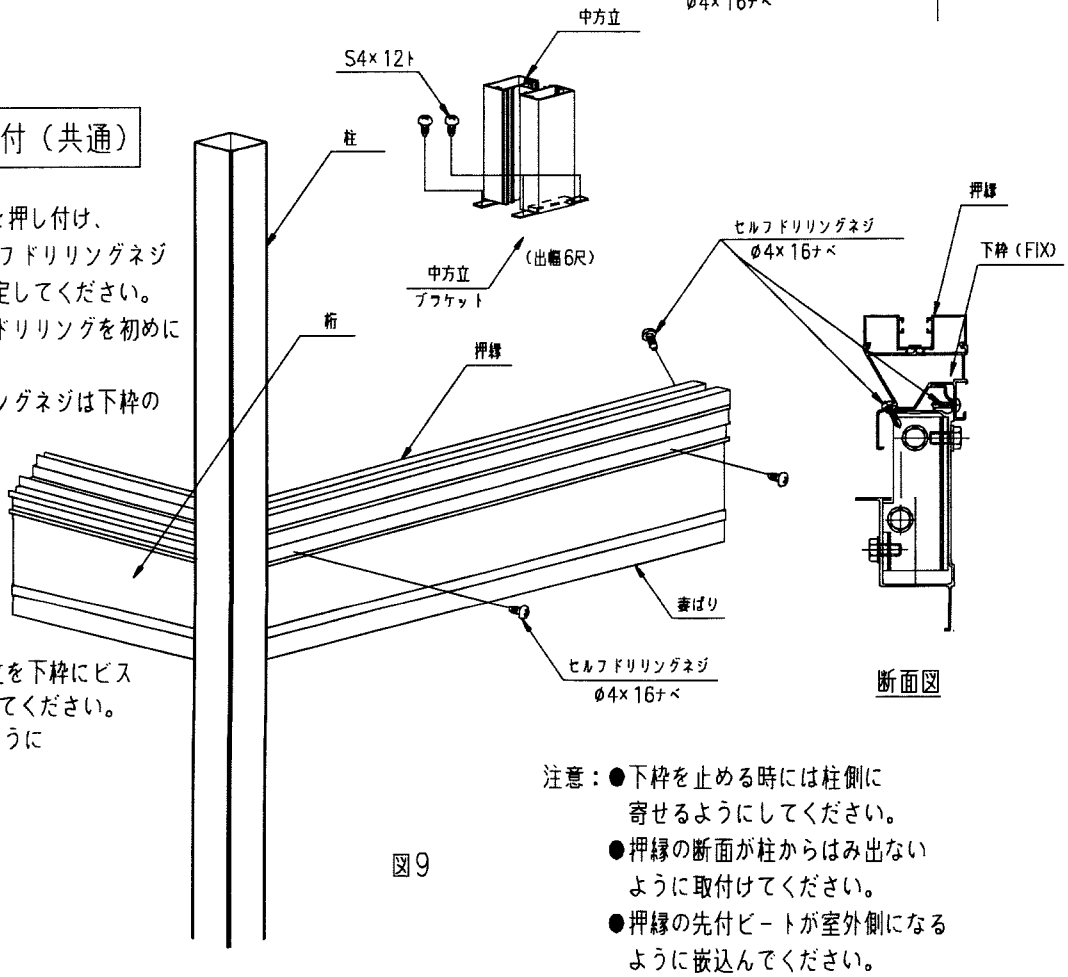
6.側面窓枠の取付（共通）

① 妻ばりに下枠（FIX）を押し付け、水平にしながら、セルフドリリングネジ（φ4×16ナベ）で固定してください。

注意：●妻げた外側のセルフドリリングを初めに取付けてください。
内側のセルフドリリングネジは下枠の形状と平行にビス止めしてください。
尚、ビットの長さは110mm以上を使用してください。

② 出幅6尺の場合は中方立を下枠にビス（S4×12ト）で取付けてください。

注意：下枠と面を合わせるように取付けてください。



注意：●下枠を止める時には柱側に寄せるようにしてください。
●押縁の断面が柱からはみ出ないように取付けてください。
●押縁の先付ビートが室外側になるように嵌込んでください。

図9

7.側面パネルの組立

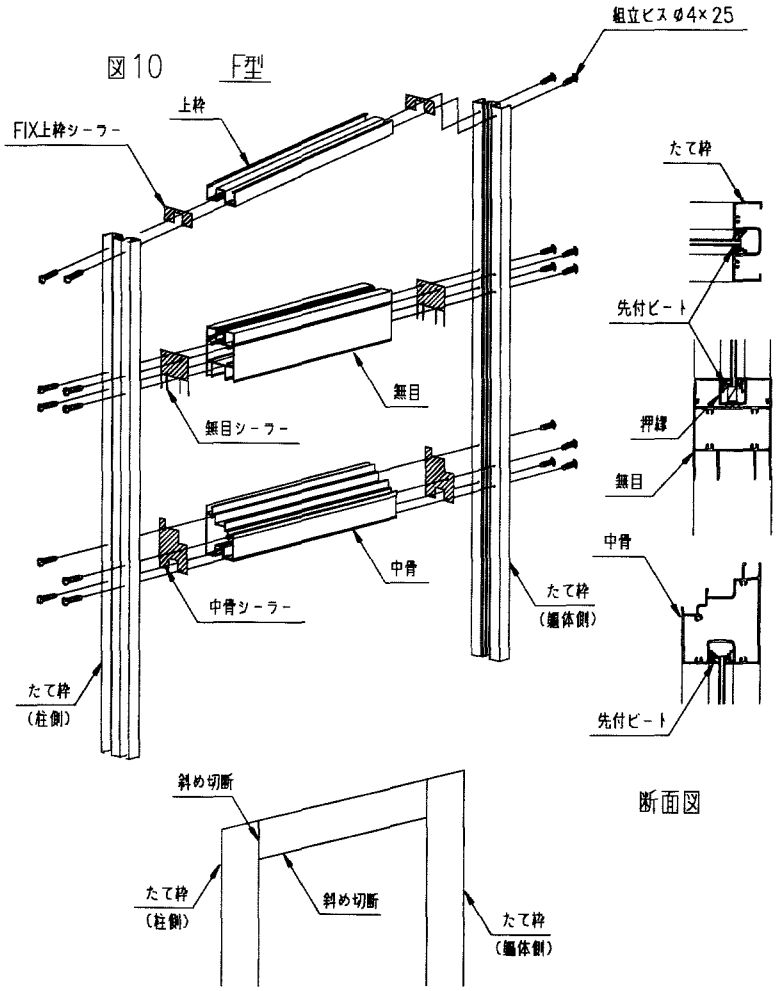
1パネルの組立て（F型）
下記の内容に注意しながら
枠材を組立ててください。

- たて枠（躯体側）の方が、たて枠（柱側）より長く切断されています。
- たて枠には中骨の孔の位置により内外があります。
- 上枠の小口が斜め切断されてます。
- 先付ビートが室外側になるようにビートを入れ換えてください。
- たて枠に左、右の向きに注意して各シーラーを貼り付けてください。

注意：離形紙を貼がした面を形材に貼りつけてください。

- 無目室内側に物干受補強材が入っているか確認してください。

図10　F型



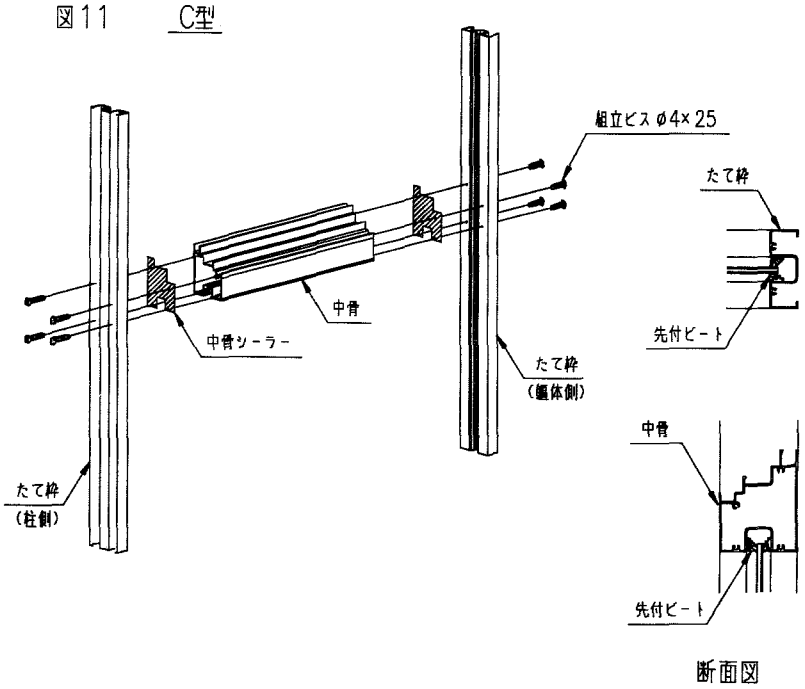
7.側面パネルの組立

1パネルの組立て（C型）
下記の内容に注意しながら
枠材を組立ててください。

- たて枠には左、右ありません。
- たて枠には中骨の孔の位置により内外があります。
- 先付ビートが室外側になるようにビートを入れ換えてください。
- たて枠に左、右の向きに注意して各シーラーを貼り付けてください。

注意：離形紙を貼がした面を形材に貼りつけてください。

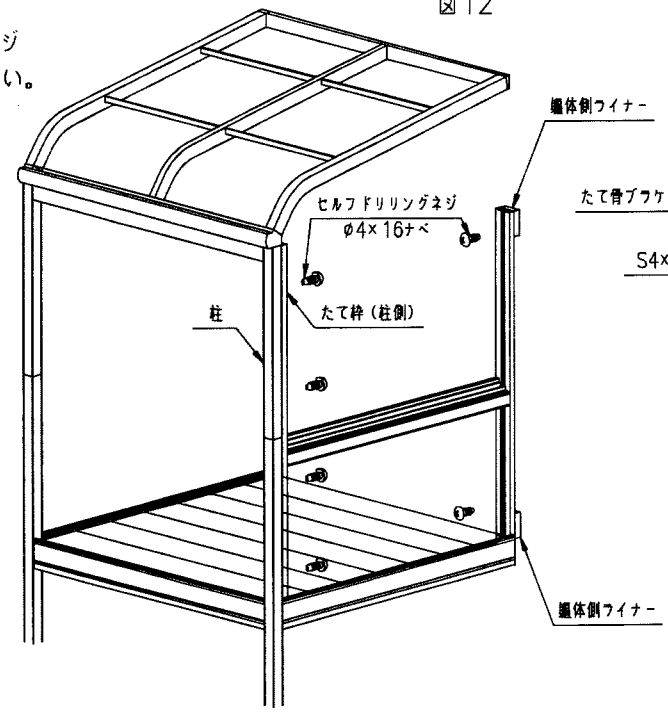
図11　C型

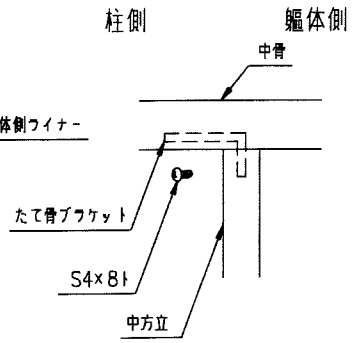


8.側面窓枠の取付（C型）

① たて枠を柱にセルフドリリングンネジ（φ4×16ナベ）で取付けてください。
② たて枠（軀体側）と壁面の間に軀体側ライナーを差し込んでセルフドリリングネジ（φ4x16）で取付けてください。
注意：軀体側ライナーを嵌込む場合に垂直を出してください。

図12





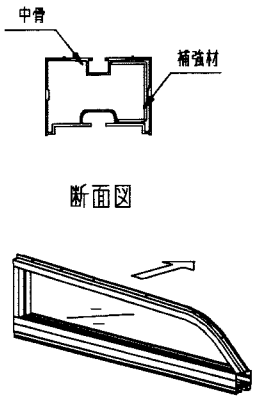
出幅6尺の場合中方立をビス（S4×8ト）で取付けてください。
注意：中骨の面に合わせて中方立を取付けてください。

9−1.妻パネルの取付（C型）

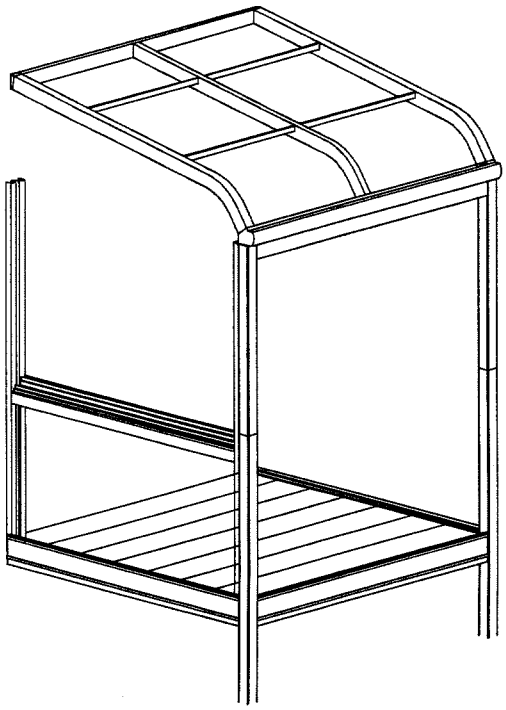
① 物干し材を取付ける場合はあらかじめ物干受補強材を下枠前側から差し込んでください。
尚、上枠と下枠を組立ててある室内側のビス（φ4×20）を外してから差し込んでください。
又、外したビス再度組立ててください。

② 妻パネル（組立完成品）を室内側から妻パネル用施工マニュアルを見ながら取付けてください。
尚、軀体側に止める下枠ブラケットは取付けないでください。

図13

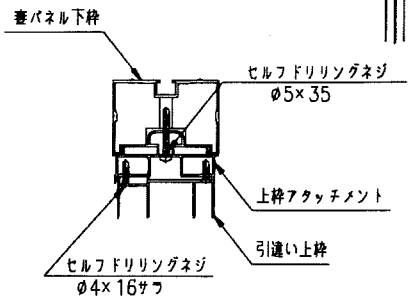


断面図



9−2.高窓用上枠の取付

① 妻パネル下枠に上枠アタッチメントをセルフドリリングネジ（φ5×35ナベ）で柱側に寄せて取付けてください。
② 上枠アタッチメントに引違い上枠をセルフドリリングネジ（φ4×16サラ）で取付けてください。



断面図

8.側面窓枠の取付（F型）

① たて枠を柱にセルフドリリングンネジ（ø4×16ナベ）で取付けてください。
② たて枠（軀体側）と壁面の間に軀体側ライナーを差し込んでセルフドリリングネジ（ø4×16ナベ）で取付けてください。
③ 出幅6尺の場合中方立をビス（S4×8ト）で取付けてください。
注意：中骨の面に合わせて中方立を取付けてください。

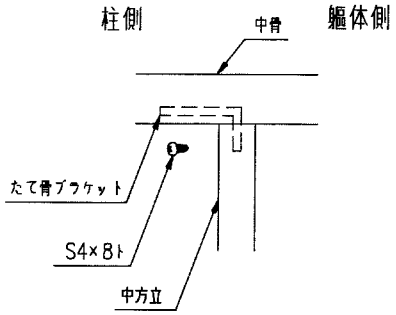
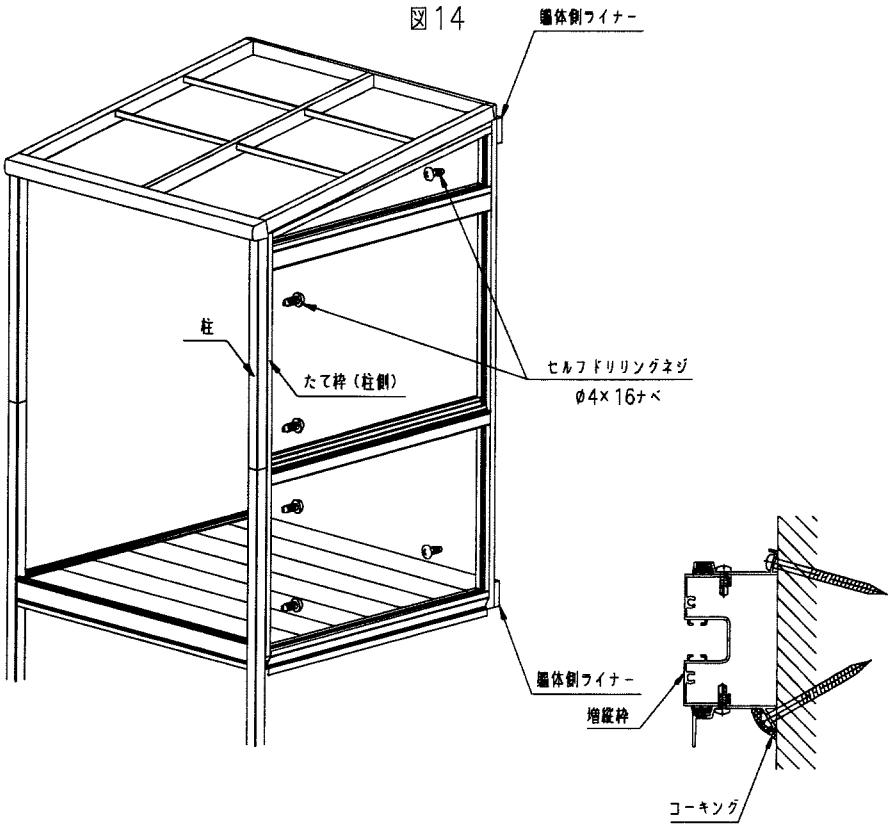


図14

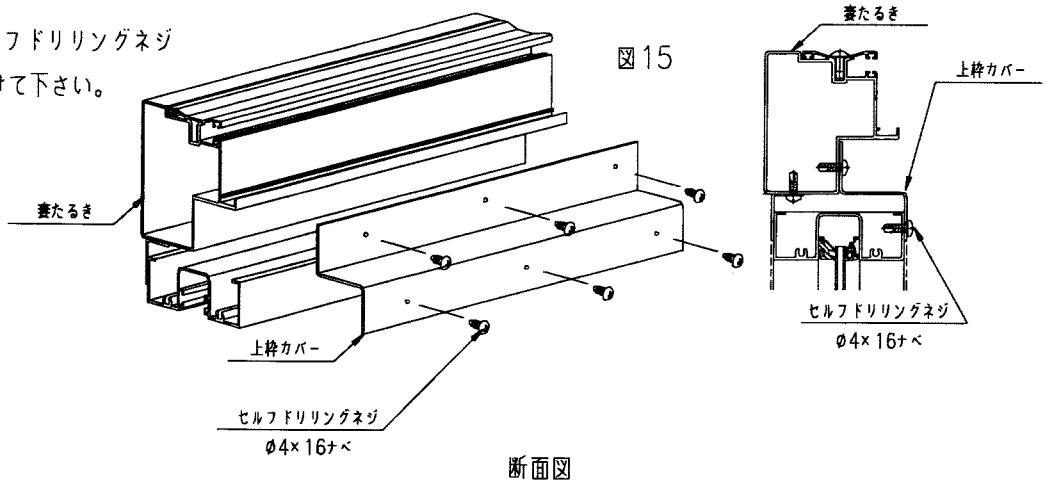


断面図

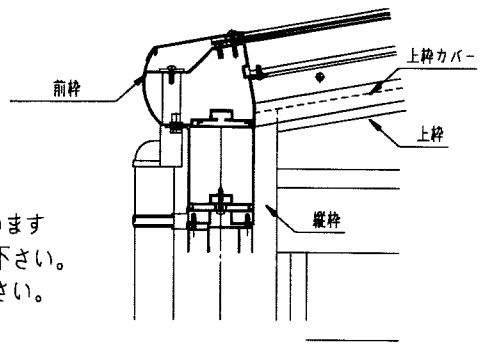
10.上枠カバーの取付（F型）

①妻たる木に上枠カバーをセルフドリリングネジ（ø4×16ナベ）で取り付けて下さい。（図15）

図15



断面図

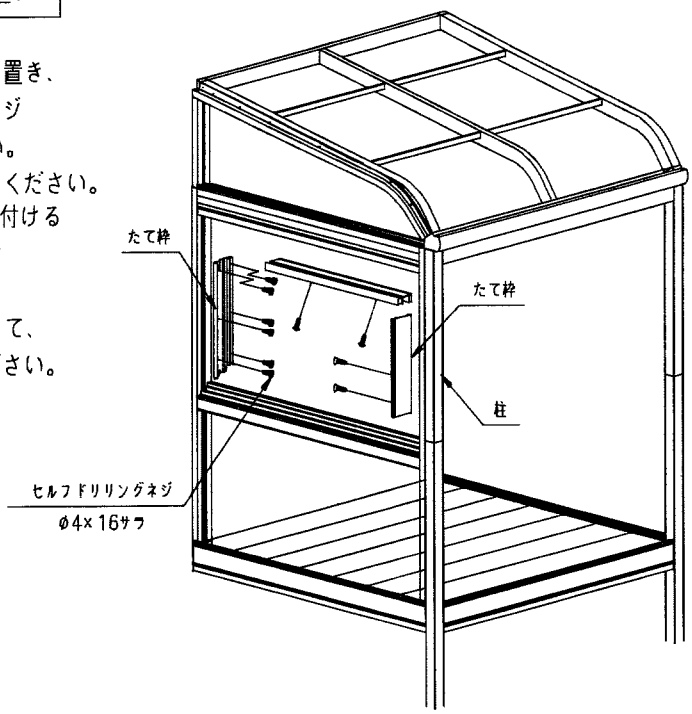


注意　：　上枠カバーは斜めに切断されていますので向きに注意して取り付けて下さい。前枠側に寄せてビス止めして下さい。

11.高窓たて枠の取付（共通）

①たて枠を斜めにしながら、中骨の上に置き、上枠の溝に入れてセルフドリリングネジ（ø4×16サラ）で取付けてください。
桁外側のテクスビスを初めに取付けてください。
②妻パネル（C型）にたて枠カバーを取付ける場合は、妻パネルライナーを嵌込んで取付けてください。
注意：たて枠に取付けるビスは少し斜めにして、たて枠から出ないように取付けてください。

図16

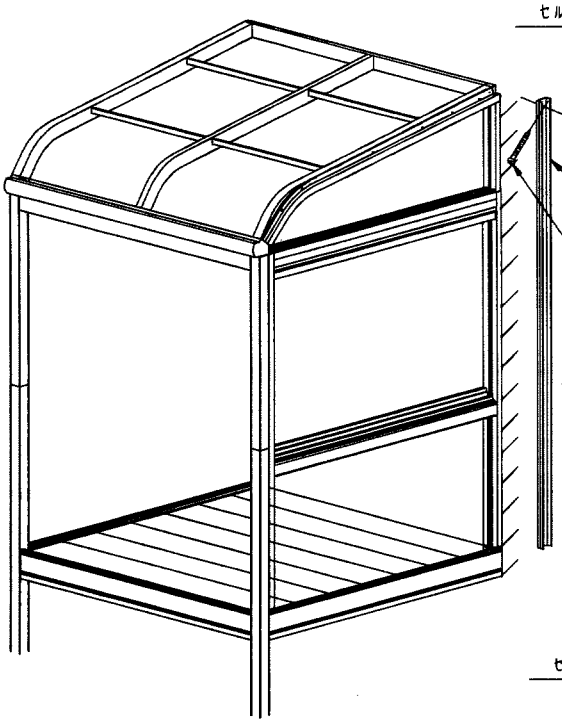


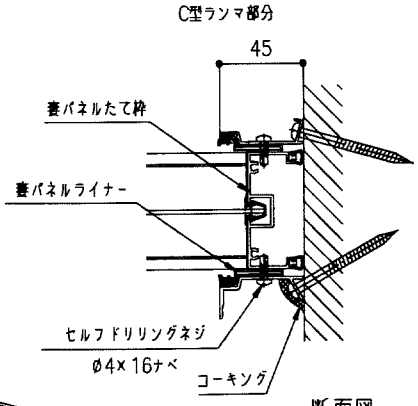
12.たて枠カバーの取付（共通）

①デッキ材の上にたて枠カバー下端を置いてたて枠にセルフドリリングネジ（ø4×16ナベ）で取付けてください。
●内側用と外側用では形材の形状が違いますので注意してください。
注意：●たて枠とのチリ（5mm）寸法を保ちながらビス止めしてください。
●C型ランマ部分については妻パネルライナーを差込みながらセルフドリリングネジ（ø4×16ナベ）で取付けてください。
②たて枠カバーを軀体に木ネジ（ø5.1×70ナベ）で取付けてください。
③外側のたて枠カバーも内側と同様に取付けてください。

※外部側の増縦枠と軀体のすき間及び木ネジ頭にコーキングして下さい。（図18）

図17

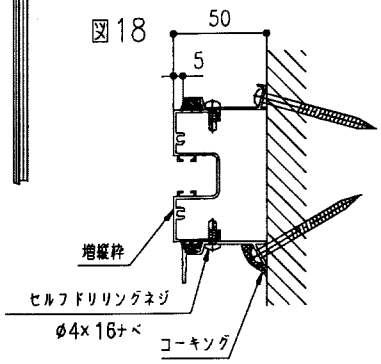




断面図

C型・F型

図18



外部

13.引違いストッパーの取付け

①下枠ストッパーの取付け

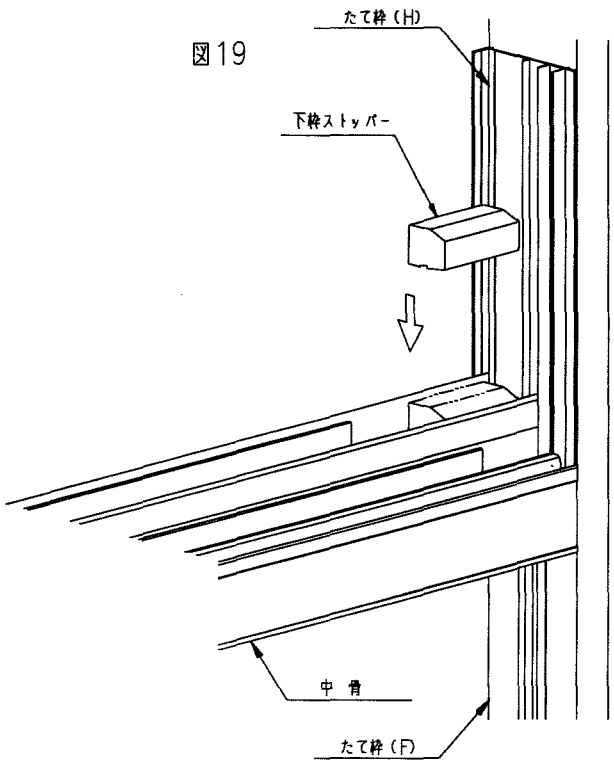
・前面テラス戸の下枠に下枠ストッパーを嵌め込んでください。

注意　：　4枚引違い戸の場合は両端にストッパーが付きます。

・側面高窓の中骨に下枠ストッパーを嵌め込んでください。

注意　：　たて枠（H）を取付ける前にストッパーを取付けると組立ができなくなります。

図19



②上枠にストッパーの取付け

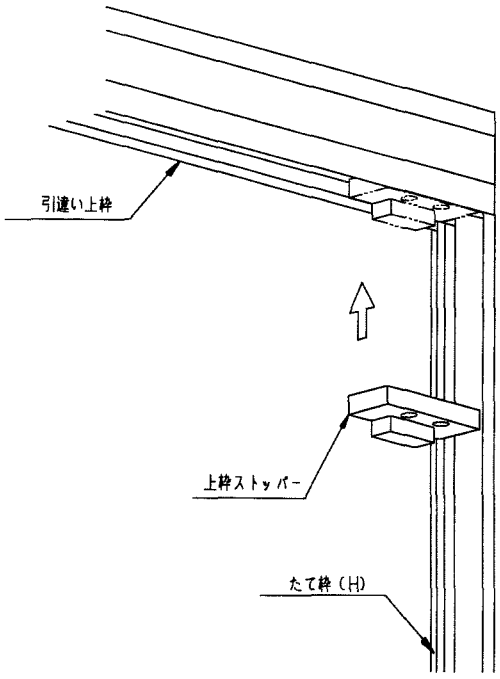
・前面テラス戸の上枠に上枠ストッパーを嵌め込んでください。

注意　：　4枚引違い戸の場合は両端にストッパーが付きます。

・側面高窓の中骨に上枠ストッパーを嵌め込んでください。

注意　：　たて枠（H）を取付ける前にストッパーを取付けると組立ができなくなります。

図20



14.手摺の取付（共通）

①下胴縁受けの軀体側小口に
下胴縁受小口フタを
セルフドリリングネジ（φ4×16ナベ）
で取付てください（図25）。

②下枠（前面，妻面）の溝に下胴縁受のフィンを
差し込んでからセルフドリリングネジ（φ4×16ナベ）
で取付てください。（図21）

注意　：　柱より出ない様に左右
が均等に取付て下さい。

③笠木についている笠木ブラケット
をセルフドリリングネジ（φ4×16ナベ）で
取付てください。（図22）

④妻笠木に付いている笠木ブレケットを
柱，及び縦枠カバーに
セルフドリリングネジ（φ4×16ナベ）で
取付てください。（図23）

⑤下胴縁受に小口フタをセルフドリリングネジ
（φ4×16ナベ）で取付けてください。（図24）

図21

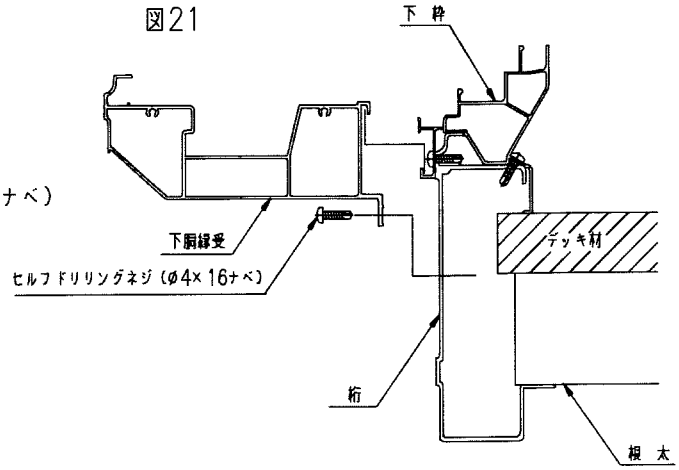


図23

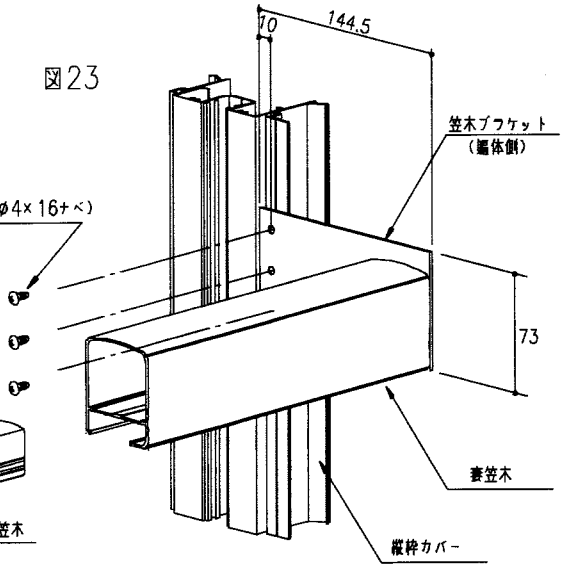


図22

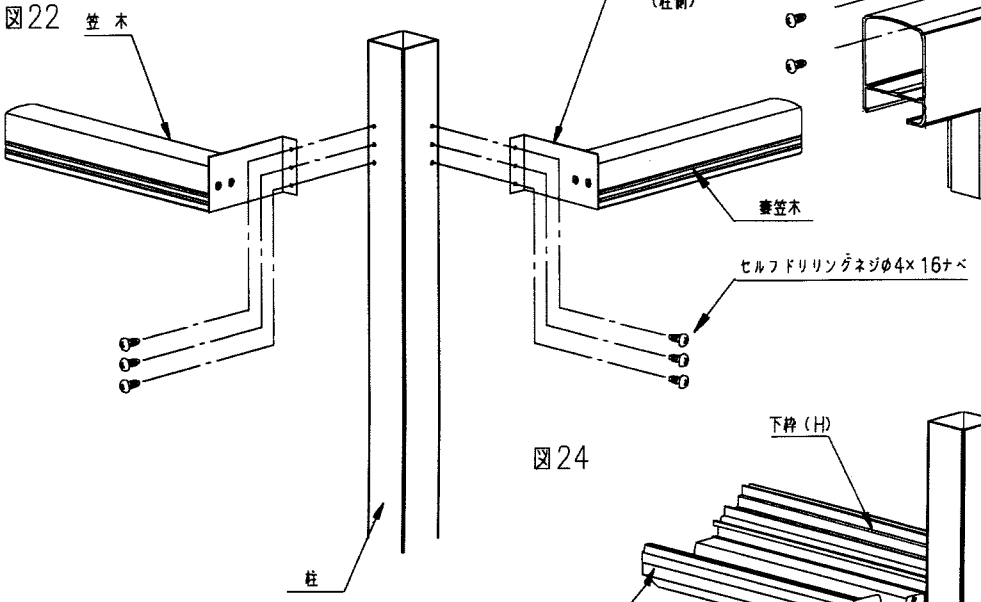
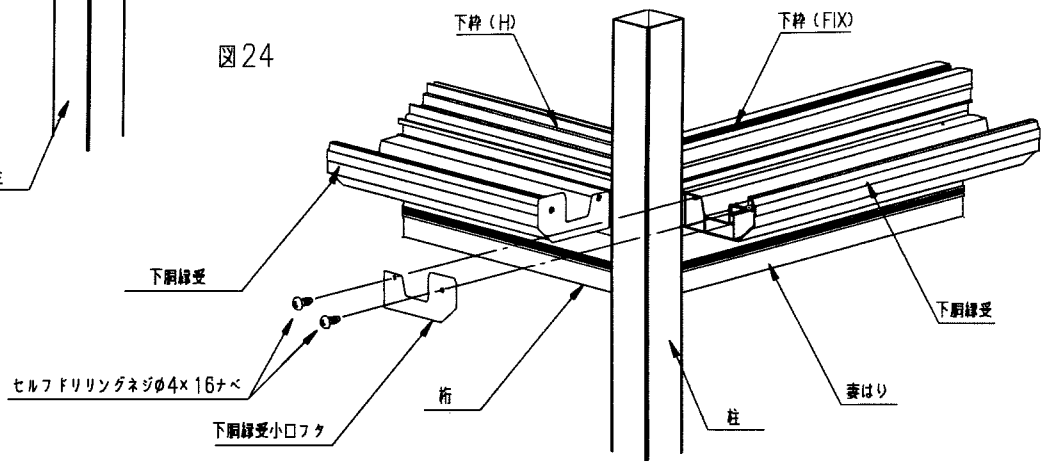


図24



15.格子パネルの取付（共通）

格子パネルを笠木の内側から嵌め込み
セルフドリリングネジ（φ4×13ナベ）
で取付けてください。（図25）

図25

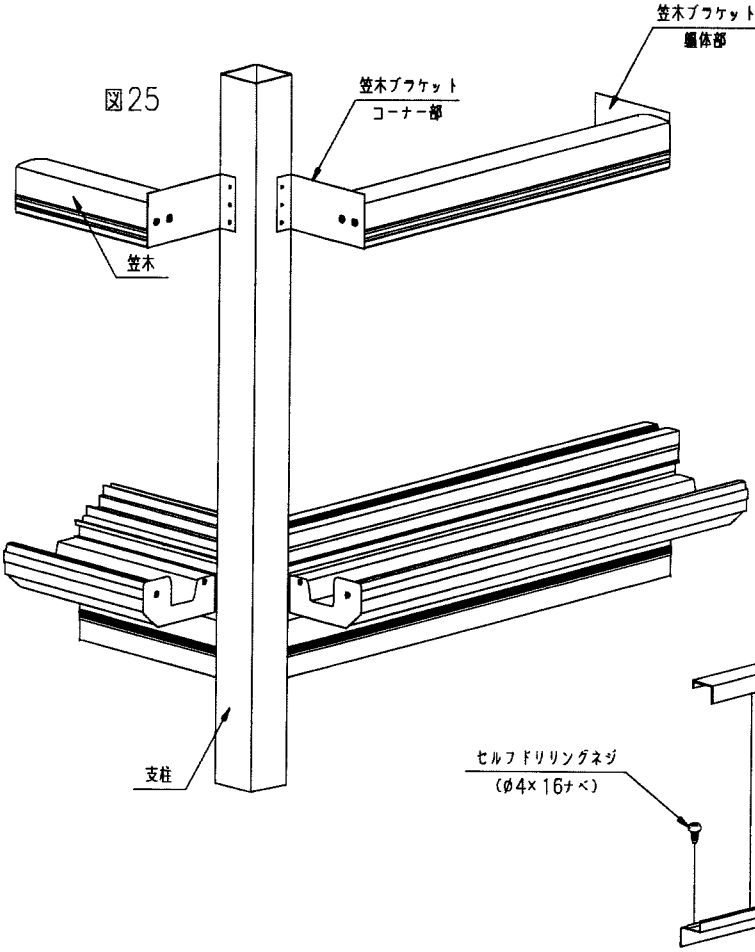
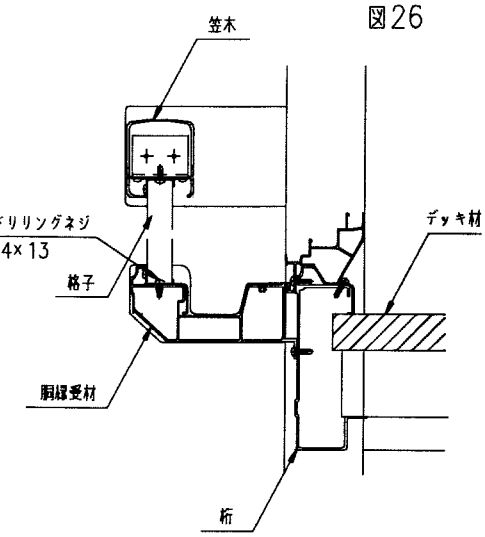


図26



16.サポート柱の取付（共通）

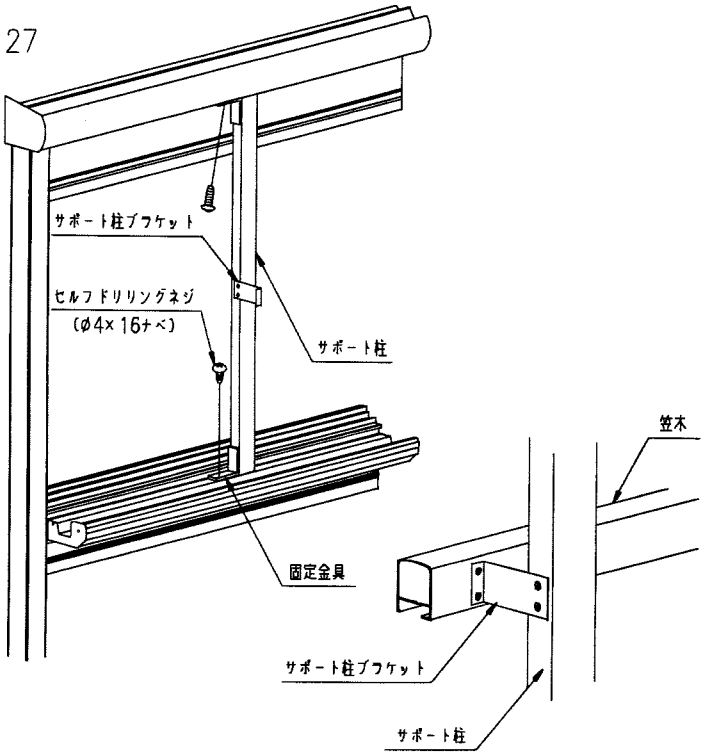
①サポート柱に取付けたブラケットを下胴縁受及び前枠にセルフドリリングネジ（φ4×16ナベ）で取付てください。

- 下胴縁受材にはブラケットを取付ける孔が明けてあります。
- ブラケットは柱側にくるように付けてください。

注意：前枠にブラケットを取付ける場合サポート柱を垂直にしながら網戸に当たらないようにできるだけ外側に取付けてください。

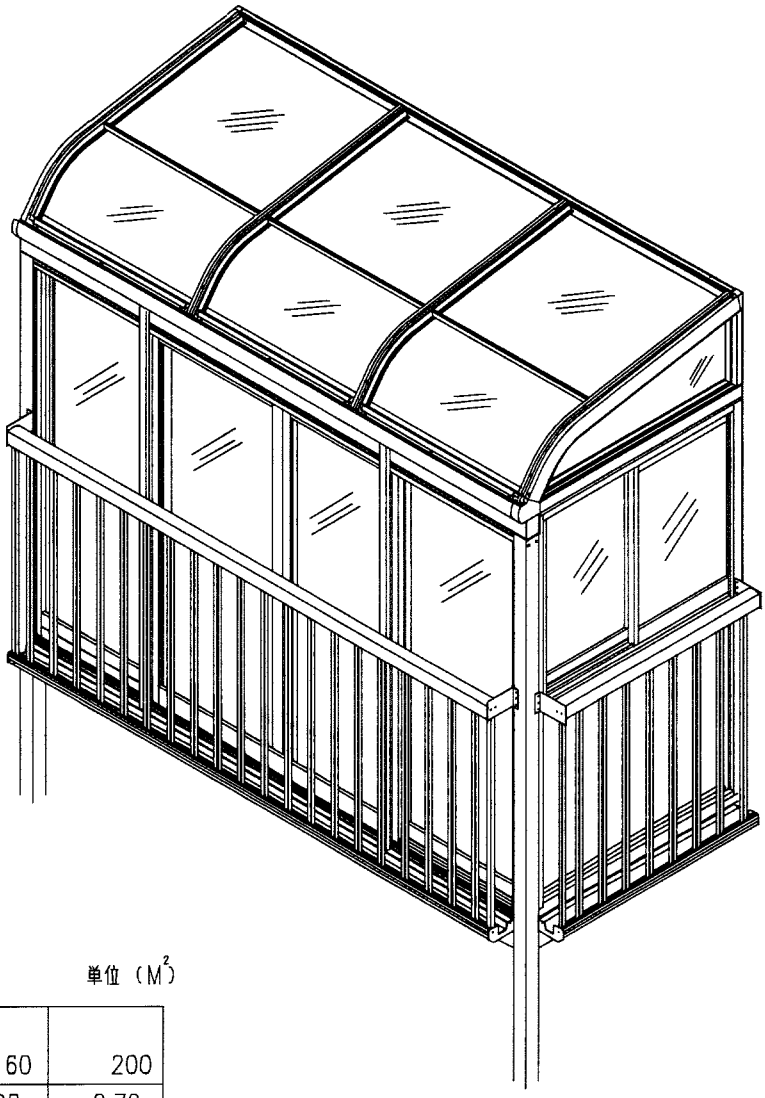
②サポート柱ブラケットをサポート柱たわみ防止のため笠木にセルフドリリングネジ（φ4×16ナベ）で取付けてください。

図27



17.引戸及びガラスの嵌め込み

●テラス戸及び高窓にグレチャンを使いガラスを入れて
バルフードに建て込んでください。
●妻面嵌め殺し部にセッティングブロックを置き
ガラスを後付けビードで嵌め込んでください。
●ガラス切断寸法
嵌め殺し窓・・・・枠面より7mm
高窓、テラス戸・・・枠面より6mm



●板ガラスの種類による許容面積　　(JIS A4706)

単位（M^2）

ガラスの種類 ＼ 耐風圧性等級 kgf/m^2		80	120	160	200
フロート板ガラス	3mm	1.97	1.31	0.98	0.79
みがき板ガラス	4mm	2.23	2.00	1.50	1.20
	5mm	4.00	2.81	2.11	1.69
	6mm	4.00	3.75	2.81	2.25
型板ガラス	4mm	1.80	1.20	0.90	0.72
	6mm	3.38	2.25	1.69	1.35
強化ガラス	4mm	1.80	1.80	1.80	1.80
	5mm	1.80	1.80	1.80	1.80
網入りガラス	みがき6.8mm	4.00	3.21	2.41	1.93
線入りガラス	型6.8mm	3.44	2.30	1.72	1.38

18.雨樋の取付け

●フォルテラスのマニュアルを参照にして
組立てください。

雨仕舞のための再確認

● 軀体まわりのコーキングがしてあること。
● たて材と横材の接合部分にシーラーがはさんであること。
● たて枠に溝フサギ材が取り付いていること。
● 前枠に前枠パッキンが貼り付いていること。
● 下枠（Fix）に水抜き孔の加工がしてあること。
● 押縁に水抜加工がしてあるこた。
● たる木掛けの上に水切材がついていること。
● たる木カバー取付ビスにゴムワッシャーがついていること。

19.物干しの取付

①物干しの位置に下記の型紙を切り取って無目に当て、ø3.5の下孔を4ヶ所明けてください。
（図28、29）

② 物干し竿をトラスビス（ø4×50）で物干し受を取付けてください。
（図30）

③ 竿受けに専用物干し竿を掛けてください。

図28

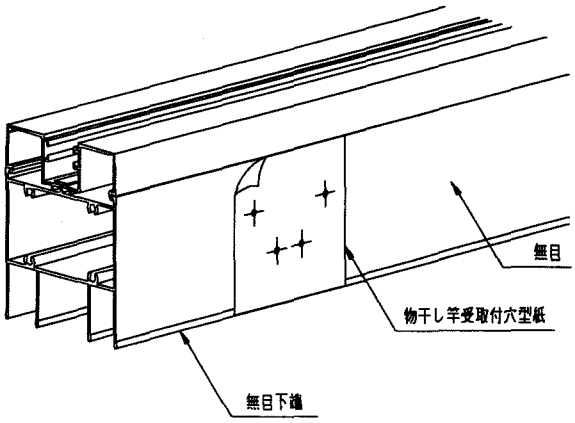


図29

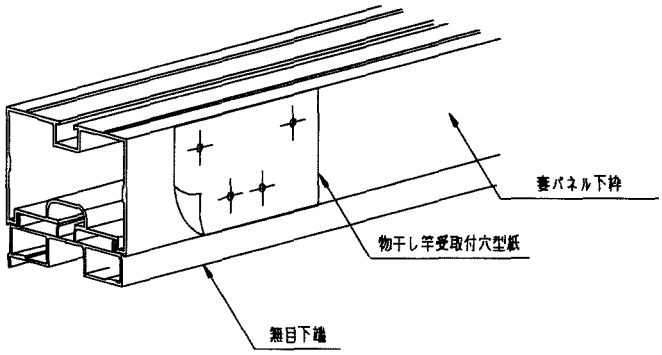


図30

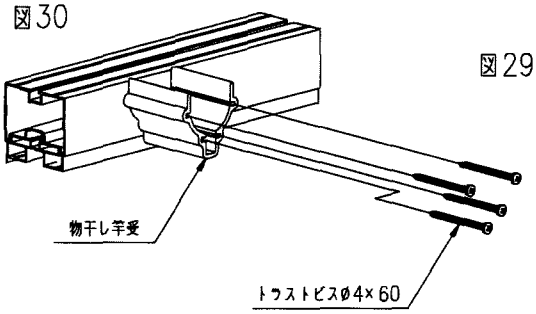


図31

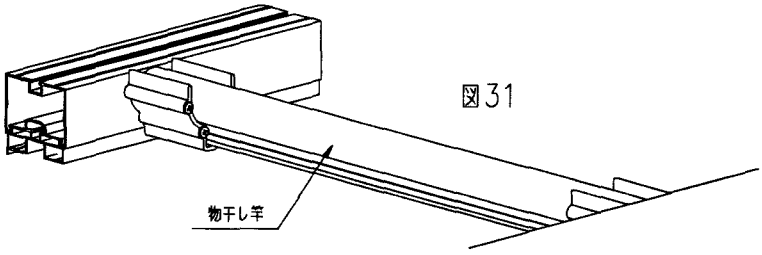
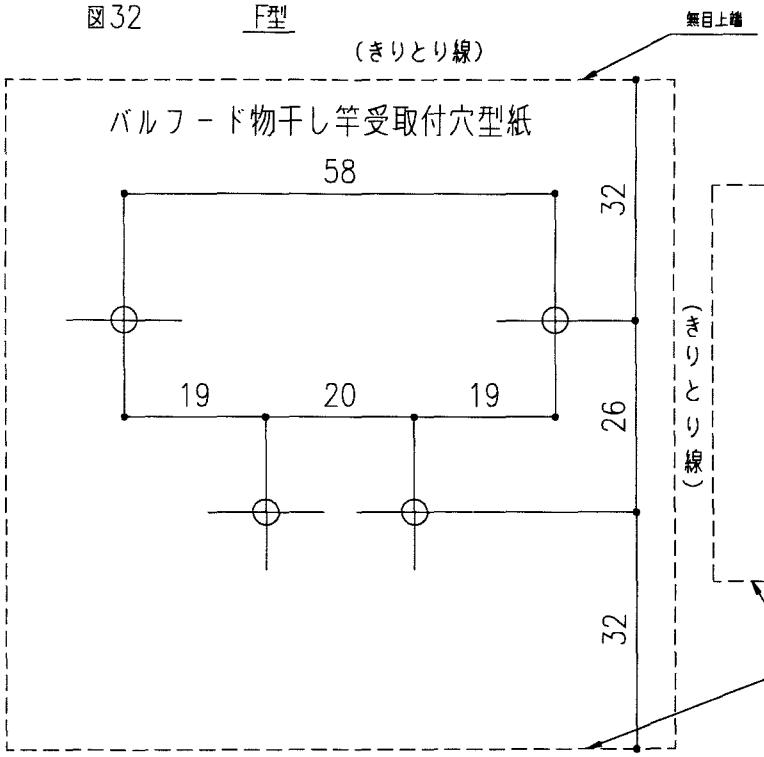


図32　F型



C型

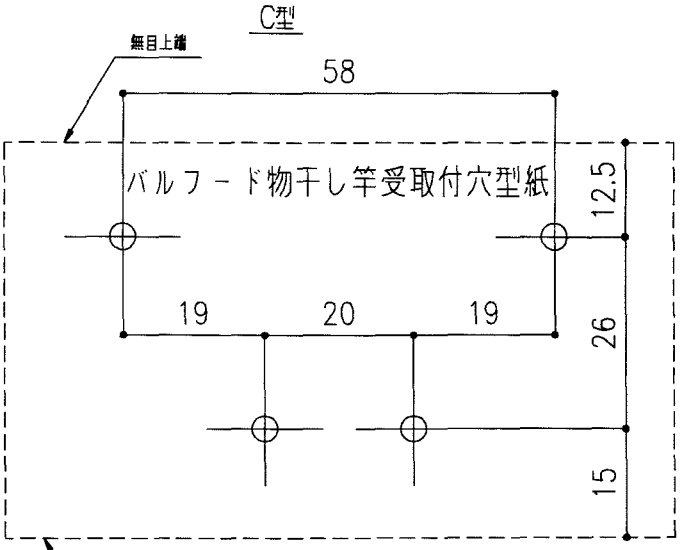


図33

工　具

サッシャー	水　準　器	金　　鋸
電気コード	**曲　　尺**	**カッターナイフ**
電気ドリル	**ドライバー/電気ドライバー**	**ヤ　ス　リ**
	(+)(−)	細目，並目
巻尺(コンベックス)	**ハンマー**	**ドリル刃**
(5m用)	(木ハンマ)	φ3.5 φ4.5 φ9 φ8 (M4皿孔用) φ10 (M5皿孔用) コンクリートドリル (φ4.5, φ6, φ8)
(赤) 墨つぼ	**コーキングガン**	**脚　　立**
さげ振り(水糸)	消耗資材 ・コーキング材 ・プライマー ・セメント ・砂、砂利、割栗石 ・溶接棒 ・マスキングテープ ・ウエス(布きれ) ・ビット (ℓ=110, 150)	左官用具 ・ねり函 ・こて ・スコップ ・バケツ ・タガネ	保護具 ・保護帽 (ヘルメット) ・保護めがね(防じん、遮光) ・保護手袋(皮手、軍手、ゴム手) ・安全靴 ・安全ベルト

Memo